

ワイヤレススピーカー
ULT FIELD 1

型式: YY7862E

仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。
2025年4月から“Sony | Sound Connect”に対応しました。

クイックスタートガイド

| アプリをダウンロードしよう

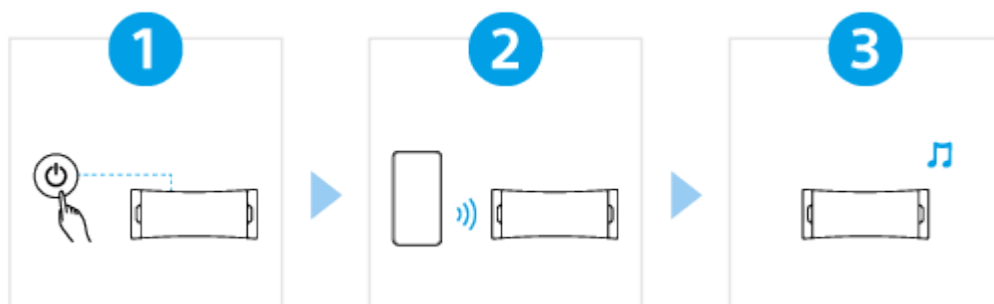


“Sony | Music Center”を使うと、BLUETOOTH®接続したスピーカーの音質設定やイコライザー調整ができます。またスピーカーに接続している各種音源の再生や操作もできます。

すべての機能・性能改善をご利用いただくために、スピーカーの内蔵ソフトウェアや“Sony | Music Center”は最新のバージョンをお使いください。詳しくは、下記をご覧ください。

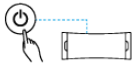
<https://www.sony.net/elesupport/>

| 使い始めよう



1

電源を入れる



⏻（電源）ボタンを押します。お買い上げ後に初めて電源を入れたときは、✱（BLUETOOTH）ランプが2回ずつ点滅を開始し、自動的にペアリング（機器登録）モードになります。

2

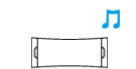
BLUETOOTH接続する



BLUETOOTH機器を操作し、ペアリングや接続を行ってください。
BLUETOOTH接続が完了すると、スピーカーから通知音が流れ、✱（BLUETOOTH）ランプが点滅から点灯に変わります。

3

音楽を聞く



BLUETOOTH機器で再生してください。

使いこなそう



Sound Connect

“Sony | Sound Connect”を使うと、スピーカーの様々な設定をしたり、音楽に合わせてエフェクトをかけたりすることができます。*

Google Play（Playストア）またはApp Storeから“Sony | Sound Connect”をスマートフォンなどにインストールしてください。

* “Sony | Sound Connect”を使うには、“Sony | Music Center”を使ってスピーカーの内蔵ソフトウェアをアップデートする必要があります。

SRS-ULT10

準備する

[各部の名前](#)[スピーカーを配置する](#)

付属品

└ [ストラップを使う](#)

電源／充電

└ [充電する](#)└ [電源を入れる](#)└ [電源を切る](#)└ [オートスタンバイ機能（節電機能）について](#)└ [充電池の消費電力を抑えて使う（STAMINA）](#)

接続する

BLUETOOTH機器

[BLUETOOTH接続するには](#)

[“Sony | Music Center”を使ってかんたんにBLUETOOTH接続する](#)

[Android™搭載スマートフォンまたはiPhoneをBLUETOOTH接続する](#)

[ウォークマン®をBLUETOOTH接続する](#)

[パソコンをBLUETOOTH接続する（Windows®）](#)

[パソコンをBLUETOOTH接続する（Mac）](#)

音楽を聞く

BLUETOOTH機器

[BLUETOOTH接続した機器の音楽を聞く](#)

[BLUETOOTH接続での音楽再生品質を切り替える（コーデック）](#)

[対応コーデックについて](#)

[BLUETOOTH接続を切断するには（使い終わるには）](#)

[サウンド効果を切り替えて楽しむ](#)

Stereo Pair機能

[2台のスピーカーを使用してワイヤレス再生を楽しむ（Stereo Pair機能）](#)

通話する

[パソコンでビデオ通話する](#)

[電話を受ける](#)

[電話をかける](#)

“Sony | Music Center”を使う

[“Sony | Music Center”でできること](#)

[“Sony | Music Center”をインストールする](#)

音声アシスト機能を使う

[音声アシスト機能（Google™アプリ）を使う](#)

[音声アシスト機能（Siri）を使う](#)

お知らせ

[ランプ表示](#)

[内蔵ソフトウェアをアップデートする](#)

ご注意

- [使用上のご注意](#)

- [充電に関するご注意](#)

- [スピーカーを廃棄するには](#)

- [防水・防じんについて](#)

- [スピーカーのお手入れのしかた](#)

- [BLUETOOTH無線技術について](#)

- [ライセンスについて](#)

- [商標について](#)

困ったときは／よくある質問

[故障かな？と思ったら](#)

電源

- [充電ができない](#)

- [電源が入らない、電源が切れてしまう](#)

音（音声）

- [音が出ない、片方の音が出ない、音が小さい、音が割れる、ノイズが出る、音が途切れる、通話相手の声が聞こえない、声が小さい](#)

- [使用中に音が小さくなる](#)

BLUETOOTH接続

- [ペアリング（機器登録）できない](#)

- [音が途切れる](#)

- [Stereo Pair機能でスピーカーと接続できない](#)

リセット

- [スピーカーをリスタート（再起動）する](#)

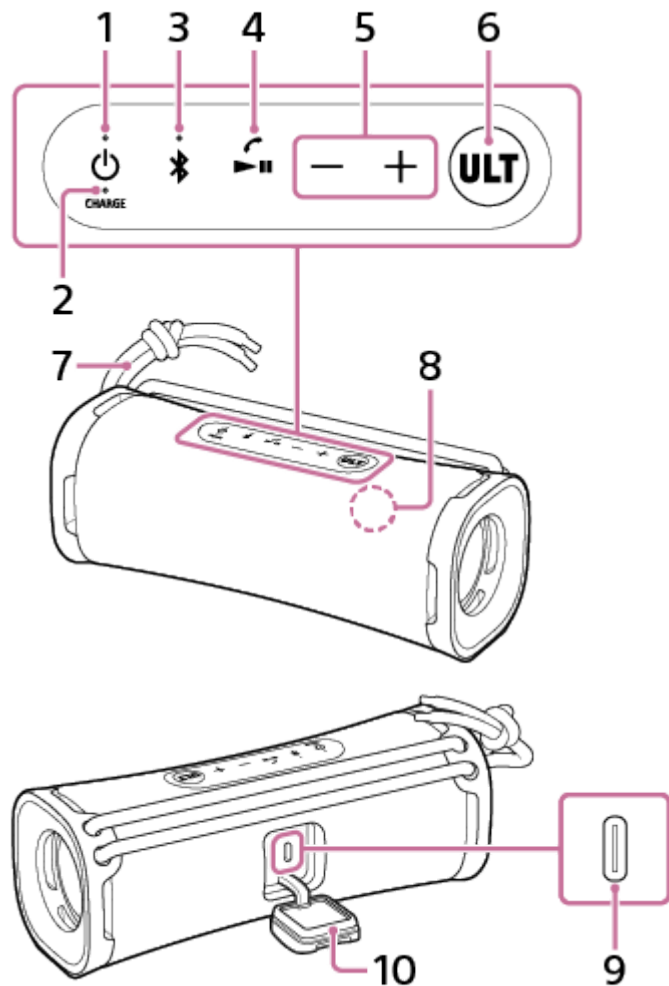
- [スピーカーを初期化する](#)

主な仕様

[主な仕様](#)

ワイヤレススピーカー
ULT FIELD 1

各部の名前



1. ㊤ (電源) ボタン・ランプ
2. CHARGE (充電) ランプ
3. ㊤ (BLUETOOTH) ボタン・ランプ
4. ▶|| (再生) ボタン / ☎ (通話) ボタン
5. -/+ (音量) ボタン
6. ULTボタン
7. ストラップ
8. マイク
9. DC IN端子 (USB Type-C®) *
10. キャップ

* 音楽再生には対応していません。

関連項目

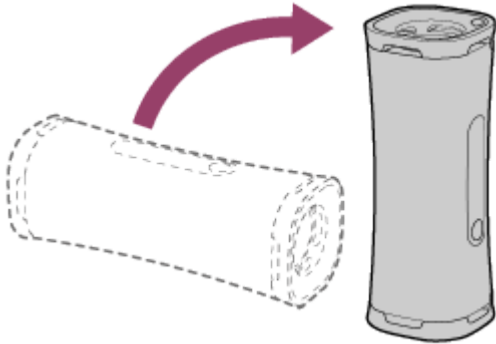
- [ランプ表示](#)

5-057-417-01(3) Copyright 2024 Sony Corporation

ワイヤレススピーカー
ULT FIELD 1

スピーカーを配置する

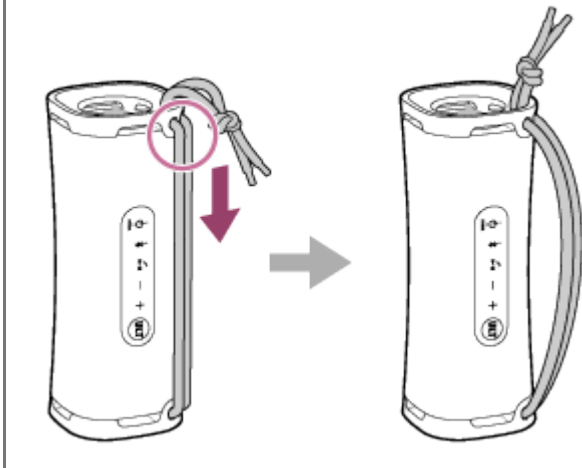
スピーカーを縦向きに置くこともできます。



ワイヤレススピーカー
ULT FIELD 1

ストラップを使う

スピーカーに装着されているストラップを使って、便利に持ち運ぶことができます。

1 ストラップの長さを調節する。**ご注意**

- 付属のストラップ以外は、使用しないでください。
- スピーカーに装着したストラップを無理やり引っ張ったり、スピーカーを振り回したりしないでください。
- 付属のストラップはスピーカー以外のものに使用しないでください。

ワイヤレススピーカー
ULT FIELD 1

充電する

このスピーカーは、市販のUSB ACアダプターと付属のUSB Type-Cケーブルで電源コンセントに接続した状態、または内蔵充電電池のどちらでもお使いになれます。

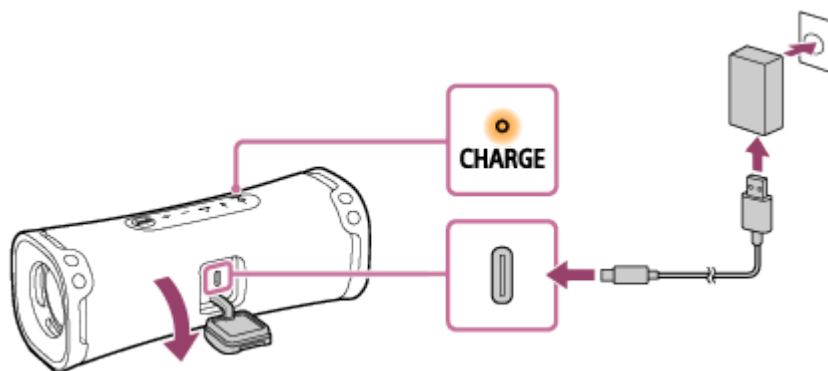
初めてスピーカーを使うときは、電源を入れる前に必ず1時間以上充電してください。

あらかじめ充電しておけば、内蔵充電電池のみでスピーカーを使うことができます。

1 スピーカーを電源コンセントに接続して充電する。

付属のUSB Type-CケーブルをスピーカーのDC IN端子に接続し、もう一方のプラグを市販のUSB ACアダプターに接続する。その後USB ACアダプターを電源コンセントに接続する。

このスピーカーは出力電流3.0 Aまたは1.5 Aが供給可能なUSB ACアダプターに対応しています。出力電流3.0 AのUSB ACアダプターをご使用の際は、充電電流3.0 Aに対応したUSB Type-Cケーブル（USB規格準拠品）をご使用ください。付属のUSBケーブルの対応充電電流は最大1.5 Aです。これ以外の機器からの充電は保証していません。周囲の温度や使用状況によっても充電時間が変わる場合があります。



充電中は、CHARGE（充電）ランプがオレンジ色に点灯します。

充電時間は接続する市販のUSB ACアダプターの出力電流によって異なります。また、USB ACアダプターやUSBケーブルの種類・仕様によって、下記の充電時間よりも長く時間がかかる場合があります。周囲の温度や使用状況によっても下記の充電時間と異なる場合があります。

以下は参考数値として記載しています。

- 1.5 Aを出力できる市販のUSB ACアダプターを使用した場合、約5時間*で充電が完了し、CHARGE（充電）ランプが消灯します。
- 市販のUSB ACアダプターをお使いの場合は、出力電流1.5 A以上を供給できる機器を使用してください。500 mA以上1.5 A未満の機器も使用できますが、充電時間が非常に長くなることがあるため、充電するときはスピーカーの電源を切ることをおすすめします。
出力電流500 mA未満の機器からの充電は保証していません。

* スピーカーの電源がオフのとき、電池残量がない状態から満充電（100%）までにかかる時間です。

充電が完了し、スピーカーからUSBケーブルを外した後は、必ずキャップを完全に閉じてください。

キャップは、防水・防じん性能を保持するために大変重要な役割を果たしています。

充電完了を確認する方法

内蔵充電電池が満充電の場合、スピーカーを市販のUSB ACアダプターを使用して電源コンセントに接続すると、CHARGE（充電）ランプがオレンジ色に点灯し、約1分後に消灯します。

● Android搭載スマートフォン（Android 8.1以降）をお使いの場合

Android搭載スマートフォンとHFP（Hands-free Profile）でBLUETOOTH接続している場合、[設定] - [機器接続] - [Bluetooth] をタップすると、接続済みのBLUETOOTH機器表示のところに、スピーカーの電池残量が表示されます。詳しくは、Android搭載スマートフォンの取扱説明書をご覧ください。

なお、表示される残量は、実際の残量と異なる場合があります。おおよその目安として利用してください。

● iPhoneをお使いの場合

iPhoneとHFP（Hands-free Profile）でBLUETOOTH接続している間は、iPhoneのウィジェット画面にスピーカーの電池残量が表示されます。詳しくは、iPhoneの取扱説明書をご覧ください。

なお、表示される残量は、実際の残量と異なる場合があります。おおよその目安として利用してください。

内蔵充電電池の持続時間

● 約12時間

— 音量：25

— サウンドモード：ULT POWER SOUND オン

● 約3時間

— 音量：50（MAX.）

— サウンドモード：ULT POWER SOUND オン

● 約10時間（JEITA、70 dBA/mで再生）*

* JEITAは電子情報技術産業協会の略称です。上記の時間は、JEITA規定の条件で測定されています。

上記の時間は、当社規定の音源を使用して測定されています。

再生する音量や楽曲、周囲の温度や使用状況により、上記の時間と異なる場合があります。

内蔵充電電池の電池残量が少なくなると

CHARGE（充電）ランプがゆっくり点滅し始めたときは、内蔵充電電池の電池残量が少なくなっています。スピーカーを充電してください。

電源を入れたときに、CHARGE（充電）ランプがオレンジ色に3回点滅してから電源が切れた場合は、内蔵充電電池の残量がありません。スピーカーを充電してください。

ヒント

- USB充電対応端子が標準装備されたパソコンに接続しても充電できます。ただし、すべてのパソコンで動作を保証するものではありません。また、自作パソコンは動作保証対象外です。
- スピーカーで音楽を聞いている場合でも、スピーカーが市販のUSB ACアダプターを使用して電源コンセントに接続されているか、USB充電対応端子が標準装備されたパソコンに接続されていれば充電できます。ただし、使用状況によっては充電時間が長くなることもあるため、充電するときはスピーカーの電源を切ることをおすすめします。
- “Sony | Music Center”でSTAMINAをオンに設定すると、消費電力が抑えられ、内蔵充電電池で使用しているときに、より長い時間音楽再生を楽しむことができます。

ご注意

- USB ACアダプターの種類／仕様によっては、大音量で使用すると、電源コンセントにつないでいても、内蔵充電電池の残量が減ったり、スピーカーの電源が切れる場合がありますが故障ではありません。この場合は、いったん電源を切り、いったいに充電してから使用してください。
- 内蔵充電電池の残量が少ないときは、スピーカーの最大出力が低下する場合があります。
- 周りの温度が非常に低いところや高いところでは、安全のために充電を停止します。また、長時間充電が続いても充電を停止することがあります。使用可能温度（5℃から35℃）の範囲内でUSBケーブルを抜き差ししてから、もう一度充電してください。

- 水のかかるおそれのある場所では充電しないでください。付属のUSB Type-Cケーブルおよびキャップ内のUSB端子は防水・防じん仕様ではありません。
- 長期間使用しない場合でも、内蔵充電電池の劣化を防ぐため、半年に1度は充電してください。
- Android搭載スマートフォンをA2DP（Advanced Audio Distribution Profile）のみの接続にすると、スピーカーの内蔵充電電池の電池残量は表示されません。

関連項目

- [電源を入れる](#)
- [“Sony | Music Center”でできること](#)
- [充電に関するご注意](#)

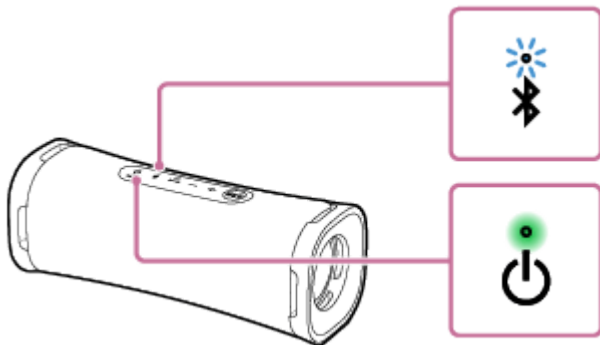
5-057-417-01(3) Copyright 2024 Sony Corporation

ワイヤレススピーカー
ULT FIELD 1

電源を入れる

1 ㊦（電源）ボタンを押す。

スピーカーから通知音が流れ、㊦（電源）ランプが緑色に点灯し、（BLUETOOTH）ランプが青色にゆっくり点滅します。



ご購入後に初めてBLUETOOTH機能を使うときなど、スピーカーにペアリング（機器登録）情報がない状態では、（BLUETOOTH）ランプが青色に2回ずつ点滅します。

ご注意

- 電源を入れた後、CHARGE（充電）ランプが3回点滅してから電源が切れた場合は、内蔵充電電池の残量がありません。スピーカーを充電してください。
- CHARGE（充電）ランプがゆっくり点滅し始めたときは、内蔵充電電池の電池残量が少なくなっています。スピーカーを充電してください。

関連項目

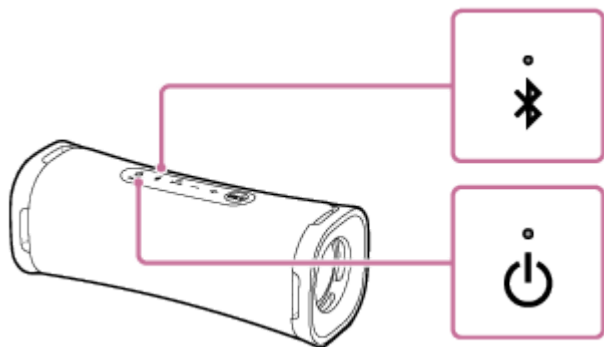
- [充電する](#)
- [電源を切る](#)

ワイヤレススピーカー
ULT FIELD 1

電源を切る

1 電源ボタンを押す。

スピーカーから通知音が流れ、電源ランプ、Bluetoothランプが消灯します。



関連項目

- [オートスタンバイ機能（節電機能）について](#)

ワイヤレススピーカー
ULT FIELD 1

オートスタンバイ機能（節電機能）について

下記の状態が約15分間続くと、スピーカーの電源を自動的に切り、内蔵充電電池の消耗を抑えます。
お買い上げ時は、オートスタンバイ機能はオンに設定されています。

- スピーカーを操作していない。
- BLUETOOTH接続されているスマートフォン／携帯電話のハンズフリー機能がオフに設定されている、スマートフォン／携帯電話で音楽（音声）を再生していない、または操作されていない。詳しくは、スマートフォン／携帯電話に付属の取扱説明書をご覧ください。
- ウォークマン[®]などのBLUETOOTH接続された機器で、音楽（音声）を再生していない、または操作されていない。

ヒント

- “Sony | Music Center”を使って、オートスタンバイ機能のオン／オフを切り替えることができます。

ご注意

- オートスタンバイ機能をオフにすると、スピーカーを操作していない状態や音楽（音声）を再生していない状態が続いたときに自動的に電源がオフにならないため、消費電力が増加します。
- スピーカーにAndroid搭載スマートフォンまたはiPhoneなどがHFP（Hands-free Profile）でBLUETOOTH接続されていると、オートスタンバイ機能はオフになります。

オートスタンバイ機能をオン／オフする

- 1 スピーカーの電源を入れる。
- 2 （再生）／（通話）ボタンと－（音量）ボタンを同時に約5秒間押し続ける。
 - オートスタンバイ機能がオフに切り替わると、（電源）ランプが緑色に3回点滅します。
 - オートスタンバイ機能がオンに切り替わると、（電源）ランプが緑色に2回点滅します。

ワイヤレススピーカー
ULT FIELD 1

充電池の消費電力を抑えて使う（STAMINA）

内蔵充電池でスピーカーを使用しているときに、消費電力を抑えて長い時間スピーカーを使用することができます。

STAMINAを使用するには

お買い上げ時は、STAMINAの設定はオフになっています。

“Sony | Music Center”の [ULT FIELD 1] - [設定] - [電源オプション] - [STAMINA] をオンにします。
STAMINAをオンでお使いの場合、ULT POWER SOUNDなどのサウンド効果はオフになります。

ワイヤレススピーカー
ULT FIELD 1

BLUETOOTH接続するには

BLUETOOTH機器に搭載されたBLUETOOTH機能を使って音楽をワイヤレスで楽しめます。

ペアリング（機器登録）

BLUETOOTH接続したい機器を登録しておく操作をペアリングといいます。
スピーカーと組み合わせて使う場合は、BLUETOOTH接続したい機器ごとに必ずペアリングが必要です。
スピーカーと機器を操作してペアリングを行ってください。

ペアリング済みの機器と接続する

一度ペアリングすれば、再びペアリングする必要はありません。すでにスピーカーとのペアリングが済んでいる機器それぞれの方法で接続してください。
ペアリングや接続の操作について詳しくは、下記関連項目からご覧ください。

関連項目

- [“Sony | Music Center”を使ってかんたんにBLUETOOTH接続する](#)
- [Android™搭載スマートフォンまたはiPhoneをBLUETOOTH接続する](#)
- [ウォークマン®をBLUETOOTH接続する](#)
- [パソコンをBLUETOOTH接続する（Windows®）](#)
- [パソコンをBLUETOOTH接続する（Mac）](#)

ワイヤレススピーカー
ULT FIELD 1

“Sony | Music Center”を使ってかんたんにBLUETOOTH接続する

お使いのAndroid搭載スマートフォン／iPhoneで“Sony | Music Center”を起動して、スピーカーとスマートフォンやiPhoneを接続できます。“Sony | Music Center”について詳しくは、下記のURLをご覧ください。

<https://www.sony.net/smcqa/>

**Sony Music Center****ご注意**

- “Sony | Music Center”を使って接続したときに、一部のスマートフォンやiPhoneで接続が不安定になる場合があります。その場合は「[Android™搭載スマートフォンまたはiPhoneをBLUETOOTH接続する](#)」の手順に従って接続してください。

関連項目

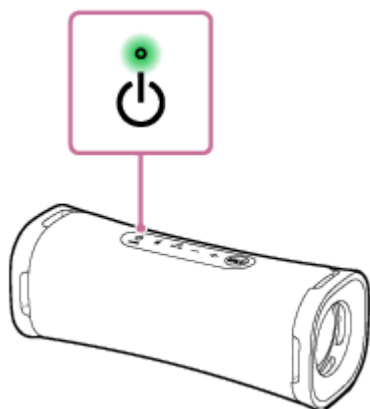
- [BLUETOOTH接続をするには](#)
- [Android™搭載スマートフォンまたはiPhoneをBLUETOOTH接続する](#)
- [ウォークマン®をBLUETOOTH接続する](#)
- [パソコンをBLUETOOTH接続する（Windows®）](#)
- [パソコンをBLUETOOTH接続する（Mac）](#)
- [“Sony | Music Center”でできること](#)
- [“Sony | Music Center”をインストールする](#)

ワイヤレススピーカー
ULT FIELD 1

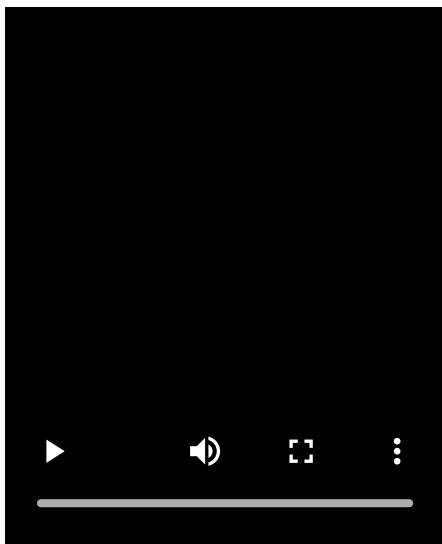
Android™搭載スマートフォンまたはiPhoneをBLUETOOTH接続する

BLUETOOTH接続したい機器を登録しておく操作をペアリング（機器登録）といいます。
スピーカーと組み合わせて使う場合は、BLUETOOTH接続したい機器ごとに必ずペアリングが必要です。
ペアリング情報は電源を切ったときにスピーカーへ登録されます。
操作をはじめる前に、以下をご確認ください。

- スピーカーから1 m以内の距離にAndroid搭載スマートフォンまたはiPhoneを近づける。
- スピーカーが市販のUSB ACアダプターを使用して電源コンセントに接続されている。または内蔵充電電池が十分に充電されている。
- 急に大きな音が出ることを防ぐため、Android搭載スマートフォンまたはiPhoneとスピーカーの音量を小さくする。または、音楽再生を停止する。
お使いのAndroid搭載スマートフォンまたはiPhoneによっては、スピーカーとBLUETOOTH接続された後に音楽を再生すると、Android搭載スマートフォンまたはiPhoneの音量がスピーカーの音量に同期することがあります。
- 接続するAndroid搭載スマートフォンまたはiPhoneの取扱説明書を準備する。

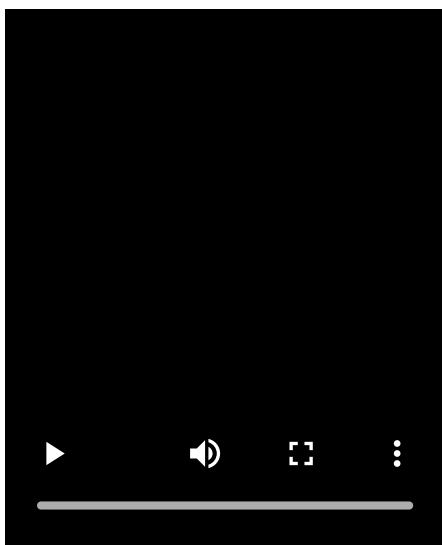
1 スピーカーの電源を入れる。**2** ※（BLUETOOTH）ランプの状態を確認する。

ランプが2回ずつ点滅している場合



お買い上げ後に初めてペアリングするときや、スピーカーを初期化した後（スピーカーにペアリング情報がない場合）は、スピーカーの電源を入れると自動的にペアリングモードになります。手順 ④ へ進んでください。

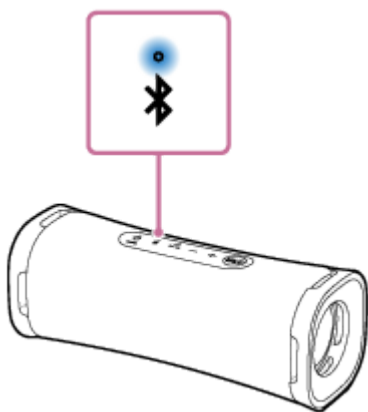
ランプがゆっくり点滅している場合



BLUETOOTH接続を探している状態です。

- 2台目以降のBLUETOOTH機器とペアリングを行う場合（スピーカーに他の機器のペアリング情報がある場合）は、手順 ③ へ進んでください。
- ペアリング済みのBLUETOOTH機器を再接続したいときは、手順 ④ へ進んでください。
スマートフォンのBLUETOOTH機能をオンにするだけで、スピーカーと自動的に接続されます。
BLUETOOTH機器によっては、スピーカーの電源を入れるだけで再接続される場合があります。詳しくは、BLUETOOTH機器に付属の取扱説明書をご覧ください。

ランプが点灯しているとき



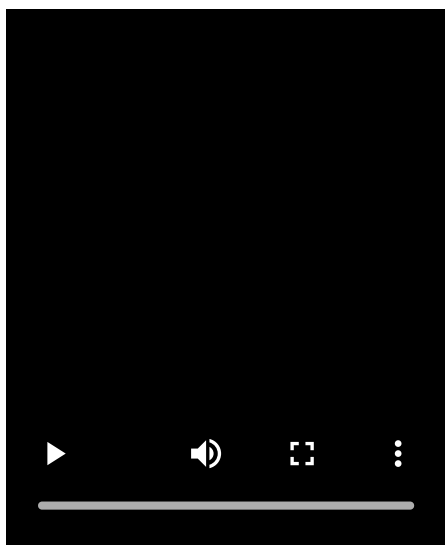
スピーカーとBLUETOOTH機器が接続されています。

別のBLUETOOTH機器と接続する場合は、以下のいずれかの手順を行ってください。

- 2台目以降のBLUETOOTH機器とペアリングを行う場合（スピーカーに他の機器のペアリング情報がある場合は、手順 ③ へ進んでください。
- ペアリング済みのBLUETOOTH機器を再接続したいときは、手順 ④ へ進んでください。スマートフォンのBLUETOOTH機能をオンにするだけで、スピーカーと自動的に接続されます。

③ ※（BLUETOOTH）ボタンを押す。

スピーカーから音声ガイダンス（ペアリングモード）が流れ、※（BLUETOOTH）ランプが2回ずつ点滅を開始します（ペアリングモード）。



④ Android搭載スマートフォンまたはiPhoneでペアリングの操作を行い、スピーカーを検索する。

Android搭載スマートフォンの場合

1. [設定] をタップする。
2. [機器接続] をタップする。
3. 新たな機器と接続する場合は、[新しい機器とペア設定する] をタップする。
ペアリング済みの機器を再接続する場合は、次の手順 ④ -4へ進んでください。



4. [ULT FIELD 1] をタップする。



[ULT FIELD 1] が表示されない場合は、右上の [Q (検索)] をタップして検索してください。

iPhoneの場合

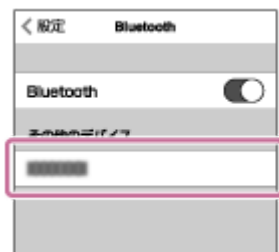
1. [設定] を選択する。
2. [Bluetooth] をタップする。



3. [○ (オフ)] をタップして [◐ (オン)] にする。



4. [ULT FIELD 1] をタップする。



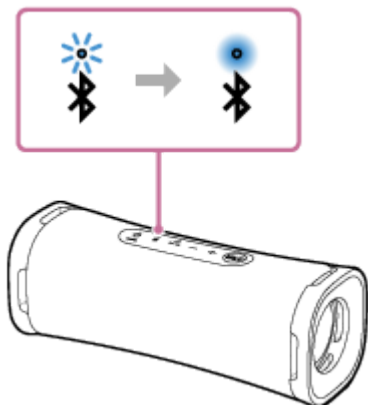
パスキー*を要求された場合は「0000」を入力してください。

iPhoneの画面に [ULT FIELD 1] が表示されない場合は、もう一度 [ (オン)] をタップして [ (オフ)] から [ (オン)] にしてください。

* パスキーは、パスコード、PINコード、PINナンバー、パスワードなどと呼ばれる場合があります。

5 画面の指示に従って操作し、BLUETOOTH接続する。

BLUETOOTH接続が完了すると、スピーカーから通知音が流れ、  (BLUETOOTH) ランプが点滅から点灯に変わります。



接続されない場合は、もう一度手順 ③ から操作してください。

ヒント

- 前回BLUETOOTH接続を行った機器とは、機器のBLUETOOTH機能が有効であれば、スピーカーの電源を入れるだけで再接続されます。
- 上記の操作は一例です。詳しくはお使いのAndroid搭載スマートフォンまたはiPhoneの取扱説明書をご覧ください。

ご注意

- スピーカーのペアリングモードは約5分で解除され、  (BLUETOOTH) ランプが遅い点滅に変わります。ただし、ご購入後に初めてBLUETOOTH機能を使うときなど、スピーカーにペアリング情報がない状態では、ペアリングモードは解除されません。手順が完了する前にスピーカーのペアリングモードが解除されてしまった場合は、もう一度手順 ③ から操作してください。
- スピーカーのパスキーは、「0000」に固定されています。パスキーが「0000」でないBLUETOOTH機器とペアリングすることはできません。

- 一度ペアリングすれば再びペアリングする必要はありませんが、以下の場合は再度ペアリングが必要です。
 - 修理を行ったなど、ペアリング情報が消去されてしまったとき。
 - 8台の機器をペアリングした後、新たな機器をペアリングしたとき。
スピーカーは合計8台までのBLUETOOTH機器をペアリングすることができます。8台の機器をペアリングした後新たな機器をペアリングすると、8台の中でBLUETOOTH接続した日時が最も古い機器のペアリング情報が、新たな機器の情報で上書きされます。
 - 接続相手の機器から、スピーカーとのペアリング情報が削除されたとき。
 - スピーカーを初期化したとき。
すべてのペアリング情報が消去されます。スピーカーを初期化すると、Android搭載スマートフォンまたはiPhoneとBLUETOOTH接続できなくなる場合があります。この場合は、Android搭載スマートフォンまたはiPhone側のスピーカーのペアリング情報をいったん削除して、ペアリングをやり直してください。
- スピーカーは複数の機器とペアリングできますが、それらを同時に再生することはできません。

関連項目

- [BLUETOOTH接続した機器の音楽を聞く](#)
- [BLUETOOTH接続を切断するには（使い終わるには）](#)

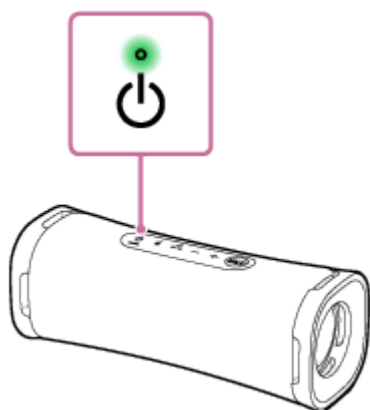
ワイヤレススピーカー
ULT FIELD 1

ウォークマン®をBLUETOOTH接続する

BLUETOOTH接続したい機器を登録しておく操作をペアリング（機器登録）といいます。
スピーカーと組み合わせて使う場合は、BLUETOOTH接続したい機器ごとに必ずペアリングが必要です。
ペアリング情報は電源を切ったときにスピーカーへ登録されます。
操作をはじめる前に、以下をご確認ください。

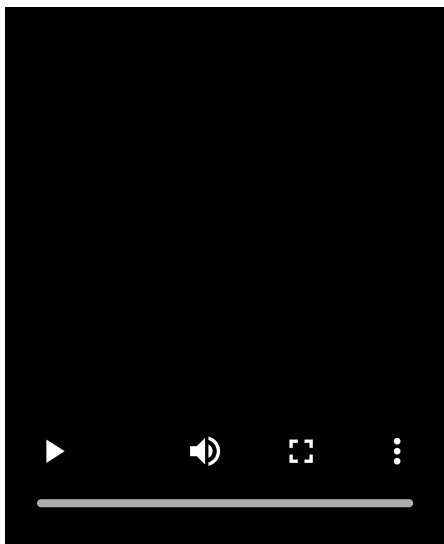
- スピーカーから1 m以内の距離にウォークマン®を近づける。
- スピーカーが市販のUSB ACアダプターを使用して電源コンセントに接続されている。または内蔵充電池が十分に充電されている。
- 急に大きな音が出ることを防ぐため、ウォークマン®とスピーカーの音量を小さくする。または、音楽再生を停止する。
お使いのウォークマン®によっては、スピーカーとBLUETOOTH接続された後に音楽を再生すると、ウォークマン®の音量がスピーカーの音量に同期することがあります。
- 接続するウォークマン®の取扱説明書を準備する。

1 スピーカーの電源を入れる。



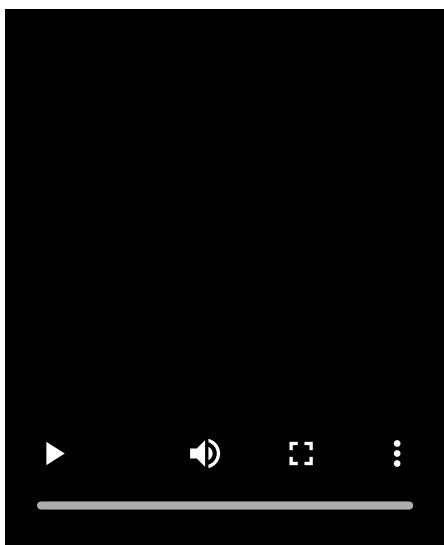
2 ※（BLUETOOTH）ランプの状態を確認する。

ランプが2回ずつ点滅している場合



お買い上げ後に初めてペアリングするときや、スピーカーを初期化した後（スピーカーにペアリング情報がない場合）は、スピーカーの電源を入れると自動的にペアリングモードになります。手順 ④ へ進んでください。

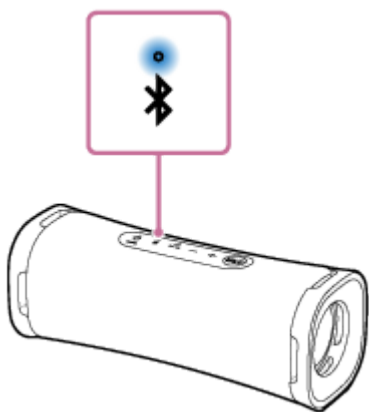
ランプがゆっくり点滅している場合



BLUETOOTH接続を探している状態です。

- 2台目以降のBLUETOOTH機器とペアリングを行う場合（スピーカーに他の機器のペアリング情報がある場合）は、手順 ③ へ進んでください。
- ペアリング済みのBLUETOOTH機器を再接続したいときは、手順 ④ へ進んでください。
ウォークマン®のBLUETOOTH機能をオンにするだけで、スピーカーと自動的に接続されます。
BLUETOOTH機器によっては、スピーカーの電源を入れるだけで再接続される場合があります。詳しくは、BLUETOOTH機器に付属の取扱説明書をご覧ください。

ランプが点灯しているとき



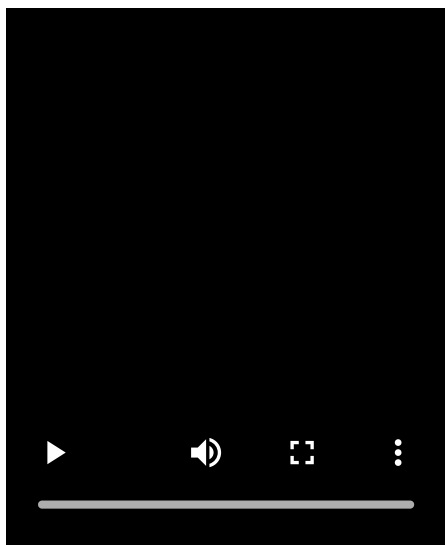
スピーカーとBLUETOOTH機器が接続されています。

別のBLUETOOTH機器と接続する場合は、以下のいずれかの手順を行ってください。

- 2台目以降のBLUETOOTH機器とペアリングを行う場合（スピーカーに他の機器のペアリング情報がある場合は、手順③へ進んでください。
- ペアリング済みのBLUETOOTH機器を再接続したいときは、手順④へ進んでください。ウォークマン®のBLUETOOTH機能をオンにするだけで、スピーカーと自動的に接続されます。

③ ※（BLUETOOTH）ボタンを押す。

スピーカーから音声ガイダンス（ペアリングモード）が流れ、※（BLUETOOTH）ランプが2回ずつ点滅を開始します（ペアリングモード）。



④ ウォークマン®でペアリングの操作を行い、スピーカーを検索する。

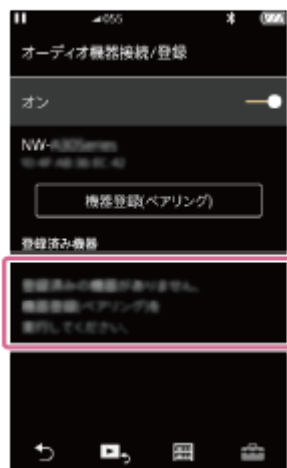
1. ライブラリ画面で [（オプション／設定）] - [設定] - [Bluetooth] - [オーディオ機器接続／登録] を選択する。
2. BLUETOOTHスイッチをタップしてBLUETOOTH機能をオンにする。



3. 「機器登録（ペアリング）」を選択する。



4. 「[ULT FIELD 1]」を選択する。



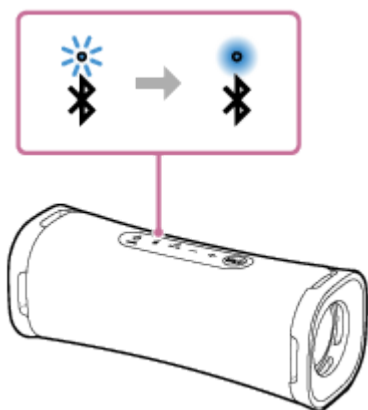
パスキー*を要求された場合は「0000」を入力してください。

ウォークマン®の画面に「[ULT FIELD 1]」が表示されない場合は、もう一度手順 ③ から操作してください。

* パスキーは、パスコード、PINコード、PINナンバー、パスワードなどと呼ばれる場合があります。

5 画面の指示に従って操作し、BLUETOOTH接続する。

BLUETOOTH接続が完了すると、スピーカーから通知音が流れ、（BLUETOOTH）ランプが点滅から点灯に変わります。



接続されない場合は、もう一度手順 ③ から操作してください。

ヒント

- 前回BLUETOOTH接続を行った機器とは、機器のBLUETOOTH機能が有効であれば、スピーカーの電源を入れるだけで再接続されます。
- 上記の操作は一例です。詳しくはお使いのウォークマン®の取扱説明書をご覧ください。

ご注意

- スピーカーのペアリングモードは約5分で解除され、✱（BLUETOOTH）ランプが遅い点滅に変わります。ただし、ご購入後に初めてBLUETOOTH機能を使うときなど、スピーカーにペアリング情報がない状態では、ペアリングモードは解除されません。手順が完了する前にスピーカーのペアリングモードが解除されてしまった場合は、もう一度手順 ③ から操作してください。
- スピーカーのパスキーは、「0000」に固定されています。パスキーが「0000」でないBLUETOOTH機器とペアリングすることはできません。
- 一度ペアリングすれば再びペアリングする必要はありませんが、以下の場合は再度ペアリングが必要です。
 - 修理を行ったなど、ペアリング情報が消去されてしまったとき。
 - 8台の機器をペアリングした後、新たな機器をペアリングしたとき。
スピーカーは合計8台までのBLUETOOTH機器をペアリングすることができます。8台の機器をペアリングした後新たな機器をペアリングすると、8台の中でBLUETOOTH接続した日時が最も古い機器のペアリング情報が、新たな機器の情報で上書きされます。
 - 接続相手の機器から、スピーカーとのペアリング情報が削除されたとき。
 - スピーカーを初期化したとき。
すべてのペアリング情報が消去されます。スピーカーを初期化すると、ウォークマン®とBLUETOOTH接続できなくなる場合があります。この場合は、ウォークマン®側のスピーカーのペアリング情報をいったん削除して、ペアリングをやり直してください。
- スピーカーは複数の機器とペアリングできますが、それらを同時に再生することはできません。

関連項目

- [BLUETOOTH接続した機器の音楽を聞く](#)
- [BLUETOOTH接続を切断するには（使い終わるには）](#)

ワイヤレススピーカー
ULT FIELD 1

パソコンをBLUETOOTH接続する (Windows®)

BLUETOOTH接続したい機器を登録しておく操作をペアリング（機器登録）といいます。
スピーカーと組み合わせて使う場合は、BLUETOOTH接続したい機器ごとに必ずペアリングが必要です。
ペアリング情報は電源を切ったときにスピーカーへ登録されます。

対応OS

Windows 11、Windows 10

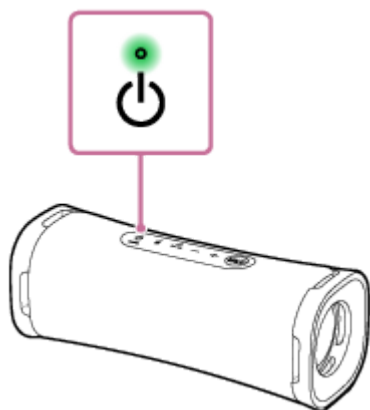
操作をはじめる前に、以下をご確認ください。

- スピーカーから1 m以内の距離にパソコンを近づける。
- スピーカーが市販のUSB ACアダプターを使用して電源コンセントに接続されている。または内蔵充電電池が十分に充電されている。
- 接続するパソコンの取扱説明書を準備する。
- スピーカーから突然大きな音が出ることを防ぐため、接続するパソコンとスピーカーの音量を小さくする。または、音楽再生を停止する。
- パソコンのスピーカーをONモードに設定する。
パソコンのスピーカーが「消音（OFF）」モードになっていると、BLUETOOTHスピーカーからも音が出ません。

－ パソコンのスピーカーがONモードの状態

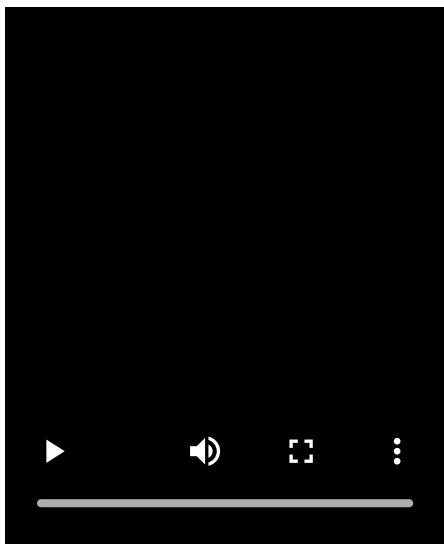


1 スピーカーの電源を入れる。



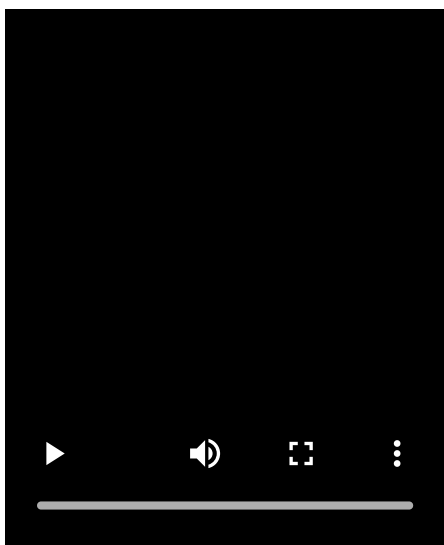
2 ※ (BLUETOOTH) ランプの状態を確認する。

ランプが2回ずつ点滅している場合



お買い上げ後に初めてペアリングするときや、スピーカーを初期化した後（スピーカーにペアリング情報がない場合）は、スピーカーの電源を入れると自動的にペアリングモードになります。手順 ④ へ進んでください。

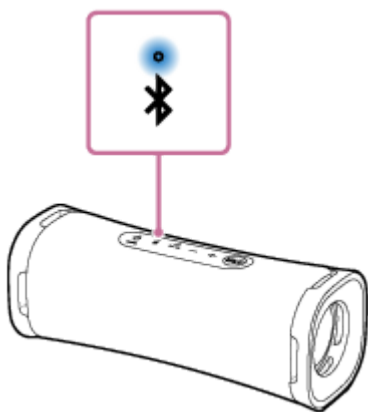
ランプがゆっくり点滅している場合



BLUETOOTH接続を探している状態です。

- 2台目以降のBLUETOOTH機器とペアリングを行う場合（スピーカーに他の機器のペアリング情報がある場合）は、手順 ③ へ進んでください。
- ペアリング済みのBLUETOOTH機器を再接続したいときは、手順 ⑥ へ進んでください。
パソコンのBLUETOOTH機能をオンにするだけで、スピーカーと自動的に接続されます。
BLUETOOTH機器によっては、スピーカーの電源を入れるだけで再接続される場合があります。詳しくは、BLUETOOTH機器に付属の取扱説明書をご覧ください。

ランプが点灯しているとき



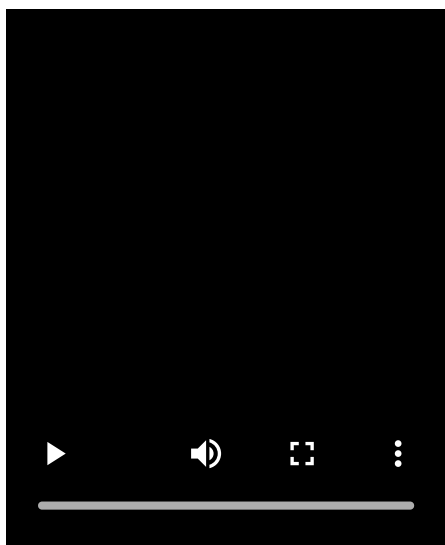
スピーカーとBLUETOOTH機器が接続されています。

別のBLUETOOTH機器と接続する場合は、以下のいずれかの手順を行ってください。

- 2台目以降のBLUETOOTH機器とペアリングを行う場合（スピーカーに他の機器のペアリング情報がある場合は、手順③へ進んでください。
- ペアリング済みのBLUETOOTH機器を再接続したいときは、手順⑥へ進んでください。
パソコンのBLUETOOTH機能をオンにするだけで、スピーカーと自動的に接続されます。

③ ※（BLUETOOTH）ボタンを押す。

スピーカーから音声ガイダンス（ペアリングモード）が流れ、※（BLUETOOTH）ランプが2回ずつ点滅を開始します（ペアリングモード）。



④ パソコンがスタンバイ（スリープ）や休止状態になっている場合は、解除する。

⑤ パソコンでスピーカーを登録する。

Windows 11の場合

1. [スタート] ボタン - [設定] の順にクリックする。
2. [Bluetoothとデバイス] をクリックする。



3. 「Bluetooth」スイッチをクリックしてBLUETOOTH機能をオンにし、「デバイスの追加」をクリックする。



4. 「Bluetooth」をクリックする。



5. 「ULT FIELD 1」を選ぶ。



パスキー*を要求された場合は「0000」を入力してください。

画面に「ULT FIELD 1」が表示されない場合は、もう一度手順 ③ から操作してください。

* パスキーは、パスコード、PINコード、PINナンバー、パスワードなどと呼ばれる場合があります。

6. ペ어링後、自動で接続して、[音楽に接続済み] もしくは[音声、音楽に接続済み] と表示されます。手順 ⑦ へ進んでください。

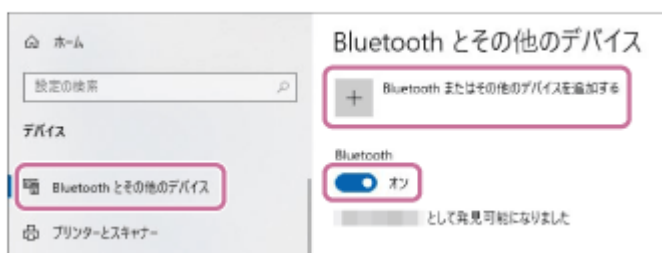


Windows 10の場合

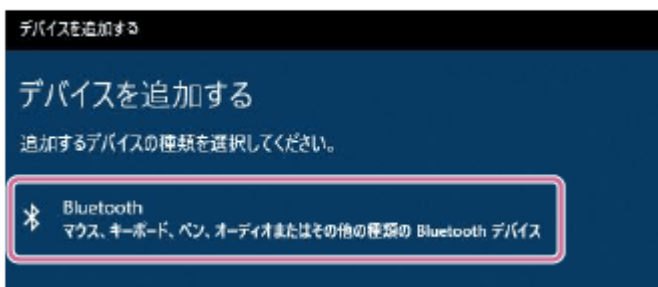
1. [スタート] ボタン - [設定] の順にクリックする。
2. [デバイス] をクリックする。



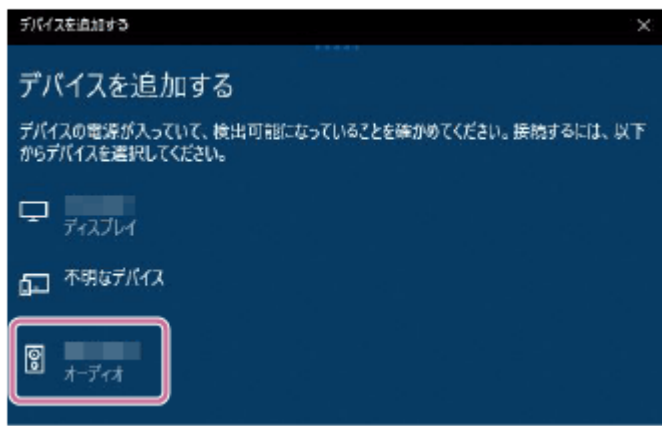
3. [Bluetoothとその他のデバイス] タブの「Bluetooth」スイッチをクリックしてBLUETOOTH機能をオンにし、[Bluetoothまたはその他のデバイスを追加する] をクリックする。



4. [Bluetooth] をクリックする。



5. [ULT FIELD 1] を選ぶ。



パスキー*を要求された場合は「0000」を入力してください。

画面に「ULT FIELD 1」が表示されない場合は、もう一度手順③から操作してください。

* パスキーは、パスコード、PINコード、PINナンバー、パスワードなどと呼ばれる場合があります。

6. ペ어링後、自動で接続して、「音楽に接続済み」もしくは「音声、音楽に接続済み」と表示されます。手順⑦へ進んでください。



6 パソコンでスピーカーを選ぶ。

Windows 11の場合

1. [スタート] ボタン - [設定] の順にクリックする。
2. [Bluetoothとデバイス] をクリックする。
3. [ULT FIELD 1] を選び、[接続] をクリックする。



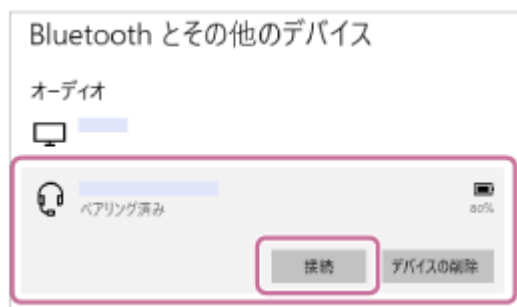
表示されるアイコンは画面と異なる場合があります。

接続後、「音楽に接続済み」もしくは「音声、音楽に接続済み」と表示されます。手順⑦へ進んでください。

Windows 10の場合

1. [スタート] ボタン - [設定] の順にクリックする。
2. [デバイス] をクリックする。

3. [Bluetoothとその他のデバイス] タブの「オーディオ」に表示されている [ULT FIELD 1] を選び、[接続] をクリックする。

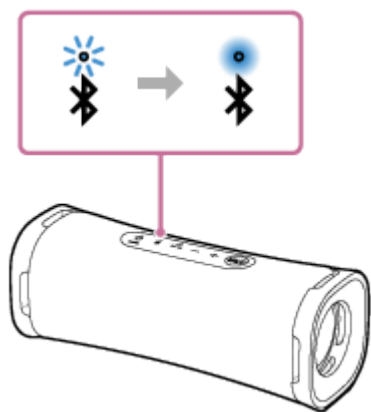


表示されるアイコンは画面と異なる場合があります。

接続後、[音楽に接続済み] もしくは [音声、音楽に接続済み] と表示されます。手順 7 へ進んでください。

7 画面の指示に従って操作し、BLUETOOTH接続する。

BLUETOOTH接続が完了すると、スピーカーから通知音が流れ、 (BLUETOOTH) ランプが点滅から点灯に変わります。



接続されない場合は、もう一度手順 3 から操作してください。

ヒント

- 上記の操作は一例です。詳しくはお使いのパソコンの取扱説明書をご覧ください。ただし、すべてのパソコンで動作を保証するものではありません。また、自作パソコンは動作保証対象外です。

ご注意

- スピーカーのペアリングモードは約5分で解除され、 (BLUETOOTH) ランプが遅い点滅に変わります。ただし、ご購入後に初めてBLUETOOTH機能を使うときなど、スピーカーにペアリング情報がない状態では、ペアリングモードは解除されません。手順が完了する前にスピーカーのペアリングモードが解除されてしまった場合は、もう一度手順 3 から操作してください。
- 一度ペアリングすれば再びペアリングする必要はありませんが、以下の場合は再度ペアリングが必要です。
 - 修理を行ったなど、ペアリング情報が消去されてしまったとき。
 - 8台の機器をペアリングした後、新たな機器をペアリングしたとき。
スピーカーは合計8台までのBLUETOOTH機器をペアリングすることができます。8台の機器をペアリングした後新たな機器をペアリングすると、8台の中でBLUETOOTH接続した日時が最も古い機器のペアリング情報が、新たな機器の情報で上書きされます。
 - 接続相手の機器から、スピーカーとのペアリング情報が削除されたとき。
 - スピーカーを初期化したとき。

すべてのペアリング情報が消去されます。スピーカーを初期化すると、パソコンとBLUETOOTH接続できなくなる場合があります。この場合は、パソコン側のスピーカーのペアリング情報を削除して、ペアリングをやり直してください。

- スピーカーは複数の機器とペアリングできますが、それらを同時に再生することはできません。
- スピーカーのパスキーは、「0000」に固定されています。パスキーが「0000」でないBLUETOOTH機器とペアリングすることはできません。

関連項目

- [BLUETOOTH接続した機器の音楽を聞く](#)
- [BLUETOOTH接続を切断するには（使い終わるには）](#)

5-057-417-01(3) Copyright 2024 Sony Corporation

ワイヤレススピーカー
ULT FIELD 1

パソコンをBLUETOOTH接続する（Mac）

BLUETOOTH接続したい機器を登録しておく操作をペアリング（機器登録）といいます。
スピーカーと組み合わせて使う場合は、BLUETOOTH接続したい機器ごとに必ずペアリングが必要です。
ペアリング情報は電源を切ったときにスピーカーへ登録されます。

対応OS

macOS Monterey（バージョン 12.6）

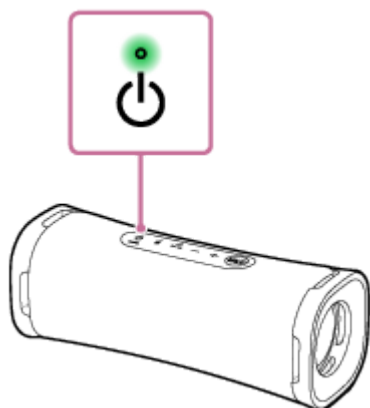
操作をはじめる前に、以下をご確認ください。

- スピーカーとパソコンが1 m以内に置かれている。
- スピーカーが市販のUSB ACアダプターを使用して電源コンセントに接続されている。または内蔵充電電池が十分に充電されている。
- 接続するパソコンの取扱説明書を準備する。
- スピーカーから突然大きな音が出ることを防ぐため、接続するパソコンとスピーカーの音量を小さくする。または、音楽再生を停止する。
- パソコンのスピーカーをONモードに設定する。
パソコンのスピーカーが ■ 「消音（OFF）」モードになっていると、BLUETOOTHスピーカーからも音が出ません。

－ パソコンのスピーカーがONモードの状態

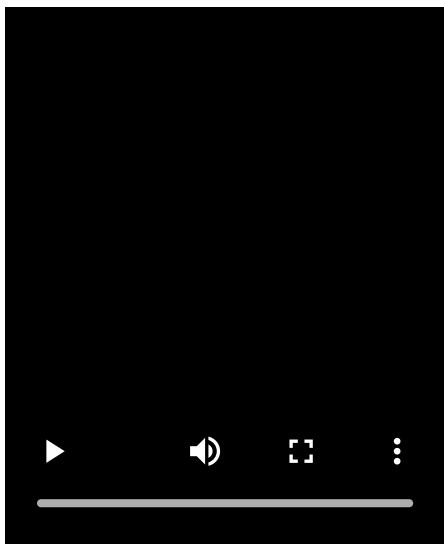


1 スピーカーの電源を入れる。



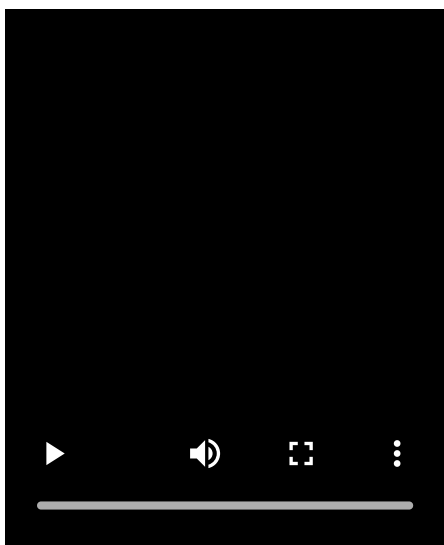
2 ※（BLUETOOTH）ランプの状態を確認する。

ランプが2回ずつ点滅している場合



お買い上げ後に初めてペアリングするときや、スピーカーを初期化した後（スピーカーにペアリング情報がない場合）は、スピーカーの電源を入れると自動的にペアリングモードになります。手順 ④ へ進んでください。

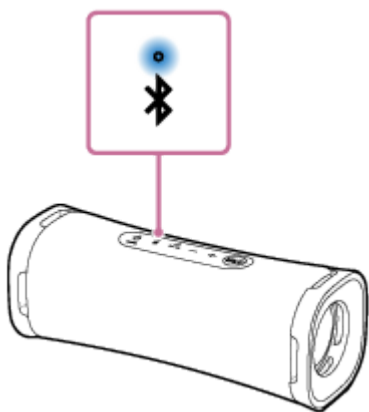
ランプがゆっくり点滅している場合



BLUETOOTH接続を探している状態です。

- 2台目以降のBLUETOOTH機器とペアリングを行う場合（スピーカーに他の機器のペアリング情報がある場合）は、手順 ③ へ進んでください。
- ペアリング済みのBLUETOOTH機器を再接続したいときは、手順 ④ へ進んでください。
パソコンのBLUETOOTH機能をオンにするだけで、スピーカーと自動的に接続されます。
BLUETOOTH機器によっては、スピーカーの電源を入れるだけで再接続される場合があります。詳しくは、BLUETOOTH機器に付属の取扱説明書をご覧ください。

ランプが点灯しているとき



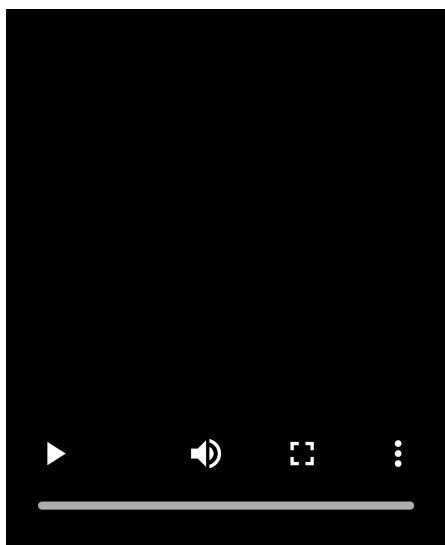
スピーカーとBLUETOOTH機器が接続されています。

別のBLUETOOTH機器と接続する場合は、以下のいずれかの手順を行ってください。

- 2台目以降のBLUETOOTH機器とペアリングを行う場合（スピーカーに他の機器のペアリング情報がある場合は、手順③へ進んでください。
- ペアリング済みのBLUETOOTH機器を再接続したいときは、手順④へ進んでください。
パソコンのBLUETOOTH機能をオンにするだけで、スピーカーと自動的に接続されます。

③ ※（BLUETOOTH）ボタンを押す。

スピーカーから音声ガイダンス（ペアリングモード）が流れ、※（BLUETOOTH）ランプが2回ずつ点滅を開始します（ペアリングモード）。



④ パソコンでスピーカーを検索する。

1. 画面右下のタスクバーで [ （システム環境設定）] - [Bluetooth] の順にクリックする。

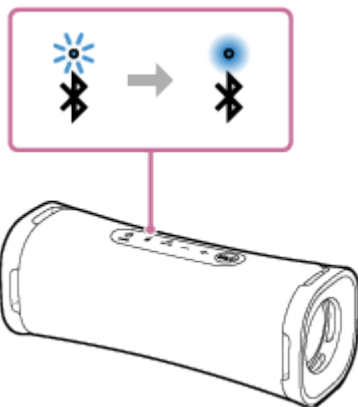


2. Bluetooth画面から「ULT FIELD 1」を選び、「ペアリング」をクリックする。



5 画面の指示に従って操作し、BLUETOOTH接続する。

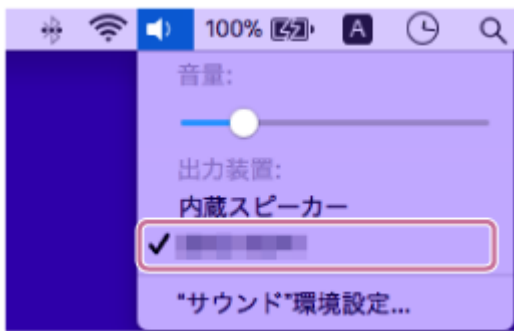
BLUETOOTH接続が完了すると、スピーカーから通知音が流れ、（BLUETOOTH）ランプが点滅から点灯に変わります。



接続されない場合は、もう一度手順 3 から操作してください。

6 画面右上のスピーカーアイコンをクリックし、「出力装置」から「ULT FIELD 1」を選ぶ。

パソコンの音楽再生などをお楽しみいただけます。



ヒント

- 上記の操作は一例です。詳しくはお使いのパソコンの取扱説明書をご覧ください。ただし、すべてのパソコンで動作を保証するものではありません。また、自作パソコンは動作保証対象外です。

ご注意

- スピーカーのペアリングモードは約5分で解除され、✱（BLUETOOTH）ランプが遅い点滅に変わります。ただし、ご購入後に初めてBLUETOOTH機能を使うときなど、スピーカーにペアリング情報がない状態では、ペアリングモードは解除されません。手順が完了する前にスピーカーのペアリングモードが解除されてしまった場合は、もう一度手順 ③ から操作してください。
- 一度ペアリングすれば再びペアリングする必要はありませんが、以下の場合は再度ペアリングが必要です。
 - 修理を行ったなど、ペアリング情報が消去されてしまったとき。
 - 8台の機器をペアリングした後、新たな機器をペアリングしたとき。
スピーカーは合計8台までのBLUETOOTH機器をペアリングすることができます。8台の機器をペアリングした後新たな機器をペアリングすると、8台の中でBLUETOOTH接続した日時が最も古い機器のペアリング情報が、新たな機器の情報で上書きされます。
 - 接続相手の機器から、スピーカーとのペアリング情報が削除されたとき。
 - スピーカーを初期化したとき。
すべてのペアリング情報が消去されます。スピーカーを初期化すると、パソコンとBLUETOOTH接続できなくなる場合があります。この場合は、パソコン側のスピーカーのペアリング情報を削除して、ペアリングをやり直してください。
- スピーカーは複数の機器とペアリングできますが、それらを同時に再生することはできません。
- スピーカーのパスキーは、「0000」に固定されています。パスキーが「0000」でないBLUETOOTH機器とペアリングすることはできません。

関連項目

- [BLUETOOTH接続した機器の音楽を聞く](#)
- [BLUETOOTH接続を切断するには（使い終わるには）](#)

ワイヤレススピーカー
ULT FIELD 1

BLUETOOTH接続した機器の音楽を聞く

お使いのBLUETOOTH機器が次のプロファイルに対応していれば、スピーカーで音楽を聞いたり、スピーカーからBLUETOOTH機器を操作したりできます。

A2DP (Advanced Audio Distribution Profile)

高音質な音楽をワイヤレスで楽しめます。

AVRCP (Audio Video Remote Control Profile)

音量の調節および音楽の再生／一時停止／曲送り／曲の頭出しなどができます。

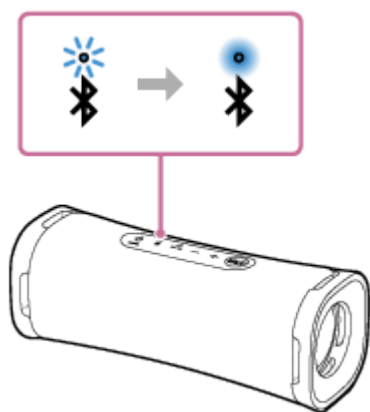
操作はBLUETOOTH機器によって異なることがあります。お使いの機器の取扱説明書もあわせてご覧ください。

ご注意

- スピーカーから突然大きな音が出ることを防ぐため、接続するBLUETOOTH機器とスピーカーの音量を小さくしておいてください。
接続する機器によっては、音楽再生の停止／一時停止中にBLUETOOTH機器からスピーカーの音量調節ができないことがあります。

1 スピーカーとBLUETOOTH機器を接続する。

BLUETOOTH接続が完了すると、スピーカーから通知音が流れ、 (BLUETOOTH) ランプが点滅から点灯に変わります。



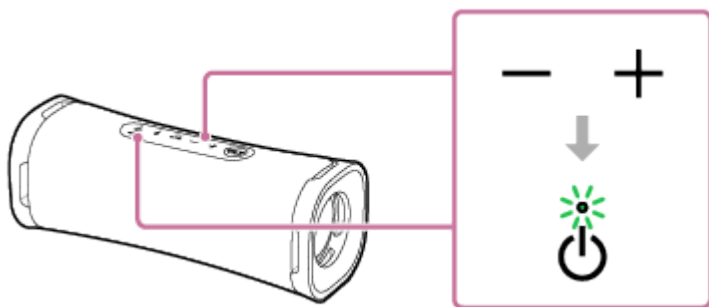
2 BLUETOOTH機器を再生する。

3 スピーカーの－／＋（音量）ボタンか、BLUETOOTH機器を操作して音量を調節する。

スピーカーの－／＋（音量）ボタンまたはBLUETOOTH機器を操作して音量を調節すると、（電源）ランプが1回または3回点滅します。

お使いのBLUETOOTH機器によってはBLUETOOTH機器側で音量を調節してもスピーカーの（電源）ランプが点滅しない場合があります。

－／＋（音量）ボタンを押し続けると、連続して調整できます。



再生中に、スピーカーの▶|| (再生) / ☎ (通話) ボタンを使って以下の操作をすることができます。

一時停止

再生中に▶|| (再生) / ☎ (通話) ボタンを押すと、一時停止します。もう一度押すと、一時停止を解除します。

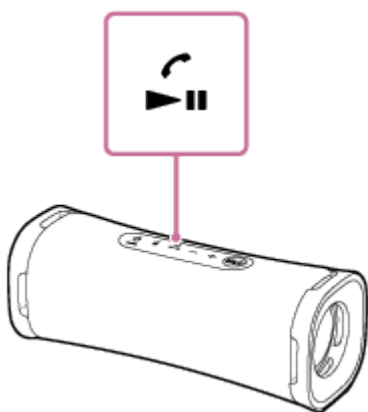
次の曲へ移動

再生中に▶|| (再生) / ☎ (通話) ボタンをすばやく2回押します。

現在もしくは前の曲の頭へ移動*

再生中に▶|| (再生) / ☎ (通話) ボタンをすばやく3回押します。

* 使用するBLUETOOTH機器によって、動作が異なります。



ヒント

- スピーカーで音楽を聞いている場合でも、スピーカーが市販のUSB ACアダプターを使用して電源コンセントに接続されていれば充電できます。ただし、USB ACアダプターの種類／仕様やスピーカーの使用状況によっては充電時間が長くなる場合がありますので、充電しながらスピーカーを使用するときは、音量を小さくしてください。または、いったん電源を切り、いっぱい充電してから使用してください。
- スピーカーはSCMS-T方式のコンテンツ保護に対応しています。SCMS-T方式対応のスマートフォン／携帯電話やワンセグTVなどの音楽（または音声）を、スピーカーで聞くことができます。
- スピーカーの音量を最大または最小に設定すると、💡（電源）ランプが3回点滅します。

ご注意

- 通信状態が悪いと、スピーカーの操作に対してBLUETOOTH機器が誤動作する場合があります。
- 高温環境下で使用した場合、内蔵充電電池を保護するために音量が下がることがあります。
- 電池残量が少なくなると、最大音量が下がります。
- BLUETOOTH機器によっては、機器側でも音量調節や音声出力先の設定が必要な場合があります。

- スピーカーと接続するBLUETOOTH機器や通信環境、周囲の状況によっては、雑音が入ったり、音が途切れたりすることがあります。

関連項目

- [充電する](#)
- [BLUETOOTH接続を切断するには（使い終わるには）](#)

5-057-417-01(3) Copyright 2024 Sony Corporation

ワイヤレススピーカー
ULT FIELD 1

BLUETOOTH接続での音楽再生品質を切り替える（コーデック）

スピーカーのBLUETOOTH接続品質には、「音質優先」と「接続優先」があります。「音質優先」に設定すると、SBCだけでなくAACにも対応するため高品質での音楽再生が可能となり、「接続優先」に設定すると、より安定的なBLUETOOTH接続での音楽再生が実現します。お買い上げ時は「音質優先」に設定されています。

- 音質優先（お買い上げ時の設定）：AACまたはSBCから最適なコーデックが自動的に選択されます。
- 接続優先：SBCが選択されます。

1 スピーカーの電源を入れる。

スピーカーから通知音が流れ、✱（BLUETOOTH）ランプが青色に点滅^{*}します。

^{*} 近くに前回接続していたBLUETOOTH機器があるときは、自動的にスピーカーが接続される場合があります。接続された場合は、✱（BLUETOOTH）ランプが青色に点灯します。

2 BLUETOOTH接続品質を切り替える。

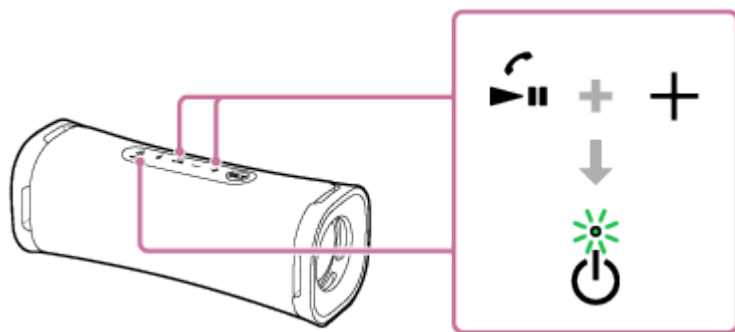
スピーカーのボタンを使う場合

1. ▶||（再生）／☎（通話）ボタンと+（音量）ボタンを同時に約2秒間押し続ける。

「接続優先」に切り替わると、⏻（電源）ランプが緑色に3回点滅します。

「音質優先」に切り替わると、⏻（電源）ランプが緑色に2回点滅します。

スピーカーとBLUETOOTH機器が接続されている場合は、自動で接続が切断されたあとに再度接続され、設定が有効になります。



“Sony | Music Center”を使う場合

1. スマートフォンなどのBLUETOOTH機器を、スピーカーとペアリング（機器登録）して接続する。
BLUETOOTH接続が完了すると、スピーカーから通知音が流れます。
2. スマートフォンなどの画面で [Music Center] をタップして起動する。



Music Center

3. [ULT FIELD 1] をタップする。
4. [設定] - [サウンド] - [Bluetooth接続品質] の順にタップし、[音質優先] または [接続優先] からコーデックを選択する。

自動で接続が切断されたあとに再度接続され、設定が有効になります。

ヒント

- スピーカーが市販のUSB ACアダプターを使用して電源コンセントに接続されていれば、電源が切れている状態でもBLUETOOTH接続品質を切り替えることができます。
- Stereo Pair機能を使用しているときは、コーデックが自動的にSBCに切り替わります。

ご注意

- 「音質優先」に設定されているときは、お使いのBLUETOOTH機器の設定とご使用環境との組み合わせによって、雑音が入ったり、音が途切れたりすることがあります。その場合は「接続優先」に切り替えてください。

関連項目

- [対応コーデックについて](#)
- [“Sony | Music Center”でできること](#)

5-057-417-01(3) Copyright 2024 Sony Corporation

ワイヤレススピーカー
ULT FIELD 1

対応コーデックについて

コーデックとはBLUETOOTH接続で音声を無線伝送する際に使用する「音声圧縮変換方式」のことです。スピーカーが音楽再生の接続（A2DP）時に対応しているコーデックは、SBCとAACの2種類です。

- SBC
Subband Codecの略です。
SBCは、BLUETOOTH機器が標準で使用する音声圧縮技術です。
BLUETOOTH機器は必ずSBCに対応しています。
- AAC
Advanced Audio Codingの略です。
AACは、主にiPhoneなどのApple製品で使用されており、SBCに比べ高音質です。

接続機器が上記のいずれかのコーデックで音楽を送信してきたとき、自動的にそのコーデックに対応し音楽再生します。

SBCよりも高音質なコーデックに対応している接続機器の場合、対応しているコーデックの中から希望するコーデックで音楽を楽しむために、事前に接続機器側の設定が必要な場合があります。
コーデックの設定については接続機器の取扱説明書をご確認ください。

関連項目

- [BLUETOOTH接続での音楽再生品質を切り替える（コーデック）](#)

ワイヤレススピーカー
ULT FIELD 1**BLUETOOTH接続を切断するには（使い終わるには）**

BLUETOOTH機器を使い終わったら、以下の手順のいずれかを行って、BLUETOOTH接続を切断してください。
BLUETOOTH接続が切断されると、スピーカーから通知音が流れます。

- BLUETOOTH機器のBLUETOOTH機能をオフにする。
詳しくは、お使いの機器の取扱説明書をご覧ください。
- BLUETOOTH機器の電源を切る。
- スピーカーの電源を切る。

ヒント

- Stereo Pair機能を使用しているときは、どちらか一方のスピーカーの電源を切ると、もう一方のスピーカーの電源も自動的に切れて、BLUETOOTH接続が切断されます。
- BLUETOOTH機器の種類によっては、音楽の再生を終了すると、自動的にBLUETOOTH接続を切断する場合があります。

関連項目

- [電源を切る](#)
- [オートスタンバイ機能（節電機能）について](#)

ワイヤレススピーカー
ULT FIELD 1

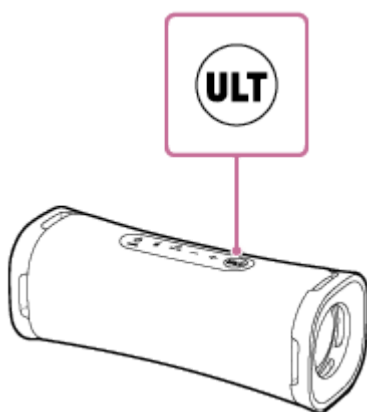
サウンド効果を切り替えて楽しむ

スピーカーのサウンド効果を切り替えて楽しむことができます。

迫力の低音を楽しむ（ULTボタン）

以下のいずれかの方法で設定できます。お買い上げ時は、ULT POWER SOUNDの設定はオンになっています。

- ULTボタンを押す
スピーカーのULTボタンを押すたびに、ULT POWER SOUND設定のオン／オフが切り替わります。
設定が切り替わるたびに通知音が流れ、ULTボタンが点灯／消灯します。



ULT POWER SOUND：低域を強調した設定です。

- “Sony | Music Center”で行う
“Sony | Music Center”の [ULT FIELD 1] - [設定] - [サウンド] - [Sound Effect] をタップし、[OFF] / [ULT POWER SOUND] のいずれかを選択します。

ヒント

- スピーカーのULTボタンと－（音量）ボタンを同時に約2秒間押し続けることにより、通知音のオン／オフを切り替えることができます。
通知音がオンからオフに切り替わると、（電源）ランプが緑色に3回点滅します。
通知音がオフからオンに切り替わると、（電源）ランプが緑色に2回点滅します。

好みのイコライザーを設定する（CUSTOM）

“Sony | Music Center”の [ULT FIELD 1] - [設定] - [サウンド] - [Sound Effect] - [CUSTOM] をタップします。

[Custom EQ] をタップして、イコライザーを調整してください。

ワイヤレススピーカー
ULT FIELD 1

2台のスピーカーを使用してワイヤレス再生を楽しむ（Stereo Pair機能）

Stereo Pair機能を使うには、2台のULT FIELD 1が必要です。2台のスピーカーをBLUETOOTH接続して、よりパワフルな音楽を楽しめます。

BLUETOOTH接続されたスピーカーから左チャンネル（L側）の音を、もう1台のスピーカーから右チャンネル（R側）の音を出力して、2台のスピーカーでステレオ再生します。

操作をはじめる前に、以下をご確認ください。

- 接続するすべてのスピーカーのソフトウェアを、最新バージョンにアップデートする。
（アップデート方法について詳しくは、「[内蔵ソフトウェアをアップデートする](#)」をご覧ください。）
- 設定する際は、接続する2台のスピーカーが1 m以内に置かれていることを確認する。音楽を再生中の場合は、再生を停止する。
- 音楽を再生する際は、接続するすべての機器を、見通し距離で約30 m以内で使用する。
以下の状況においては、通信有効範囲が短くなることがあります。
 - BLUETOOTH接続している機器の間に人体や金属、壁などの障害物がある場合
 - 無線LANが構築されている場所
 - 電子レンジを使用中の周辺
 - その他電磁波が発生している場所

1 “Sony | Music Center”を使ってStereo Pair機能の設定をする。

“Sony | Music Center”について詳しくは、以下のURLをご覧ください。
<https://www.sony.net/smcqa/>

Stereo Pair機能の接続解除をするには

“Sony | Music Center”で操作できます。

ヒント

- Stereo Pair機能を使用しているときは、コーデックが自動的にSBCに切り替わります。
- スピーカーの電源を切っても、Stereo Pair機能は解除されません。再び電源を入れると、スピーカーはStereo Pair機能での接続を試みます。Stereo Pair機能を使用する場合は、1分以内にもう1台のスピーカーの電源を入れてください。

ご注意

- スピーカーから突然大きな音が出ることを防ぐため、接続するBLUETOOTH機器とスピーカーの音量を小さくしておいてください。または、音楽再生を停止しておいてください。

関連項目

- [“Sony | Music Center”をインストールする](#)
- [内蔵ソフトウェアをアップデートする](#)

5-057-417-01(3) Copyright 2024 Sony Corporation

ワイヤレススピーカー
ULT FIELD 1

パソコンでビデオ通話する

パソコンでビデオ通話するときに、スピーカーからワイヤレスで通話することができます。

1 スピーカーとパソコンをBLUETOOTH接続する。**2** パソコンのビデオ通話用アプリを起動する。**3** ビデオ通話用アプリの設定^{*1}を確認する。

- パソコンでビデオ通話するときは、音楽再生用（A2DP）ではなく、通話用（HFP/HSP接続）を選びます。音楽再生用（A2DP接続）を選ばないと、通話できない場合があります。
- スピーカーの設定で、通話用（HFP/HSP接続）の［ヘッドセットイヤホン (ULT FIELD 1 Hands-Free)］^{*2}を選択します。（［スピーカー (ULT FIELD 1 Stereo)］^{*2}は音楽再生の接続です。）
- マイクの設定で、通話用（HFP/HSP接続）の［ヘッドセットマイク (ULT FIELD 1 Hands-Free)］^{*2}を選択します。
- お使いのビデオ通話用アプリによっては、スピーカーの設定やマイクの設定で、通話用（HFP/HSP接続）の［ヘッドセットイヤホン (ULT FIELD 1 Hands-Free)］^{*2}や［ヘッドセットマイク (ULT FIELD 1 Hands-Free)］^{*2}、音楽再生用（A2DP接続）の［スピーカー (ULT FIELD 1 Stereo)］^{*2}を選択できず、［ULT FIELD 1］のみ表示される場合があります。その場合は、［ULT FIELD 1］を選択してください。
- その他、よくあるお問い合わせとその回答をサポートホームページでご案内していますので、ご参照ください。

^{*1} お使いのビデオ通話用アプリによっては、機能がない場合があります。

^{*2} 名称はお使いのパソコンやビデオ通話用アプリによって異なります。

ヒント

- ビデオ通話用アプリの設定が確認できない場合や、通話用（HFP/HSP接続）の［ヘッドセットイヤホン (ULT FIELD 1 Hands-Free)］または［ヘッドセットマイク (ULT FIELD 1 Hands-Free)］を選択できない場合は、パソコンの設定から［ヘッドセットイヤホン (ULT FIELD 1 Hands-Free)］または［ヘッドセットマイク (ULT FIELD 1 Hands-Free)］を選択し、接続してください。詳しくは、以下をご覧ください。

－ [パソコンをBLUETOOTH接続する \(Windows®\)](#)

－ [パソコンをBLUETOOTH接続する \(Mac\)](#)

- Macでビデオ通話する場合は、音楽再生用（A2DP）および通話用（HFP/HSP接続）の両方を使用するため、どちらかを選択する必要はありません。

関連項目

- [BLUETOOTH接続を切断するには \(使い終わるには\)](#)
- [故障かな?と思ったら](#)

ワイヤレススピーカー
ULT FIELD 1

電話を受ける

お使いのスマートフォン／携帯電話がHFP（Hands-free Profile）またはHSP（Headset Profile）に対応していれば、スピーカーでハンズフリー通話ができます。

- スマートフォン／携帯電話がHFPとHSPの両方に対応している場合は、HFPを使用してください。
- 操作はスマートフォン／携帯電話によって異なることがあります。お使いのスマートフォン／携帯電話の取扱説明書もあわせてご覧ください。

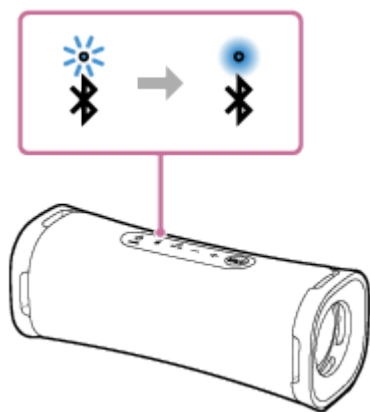
着信音について

着信があると、再生中でも音楽が一時停止し、スピーカーから着信音が聞こえます。スピーカーから聞こえる着信音は、スマートフォン／携帯電話によって以下のように異なります。

- スピーカーの着信音
- スマートフォン／携帯電話の着信音
- スマートフォン／携帯電話のBLUETOOTH接続専用の着信音

1 スピーカーとスマートフォン／携帯電話を接続する。

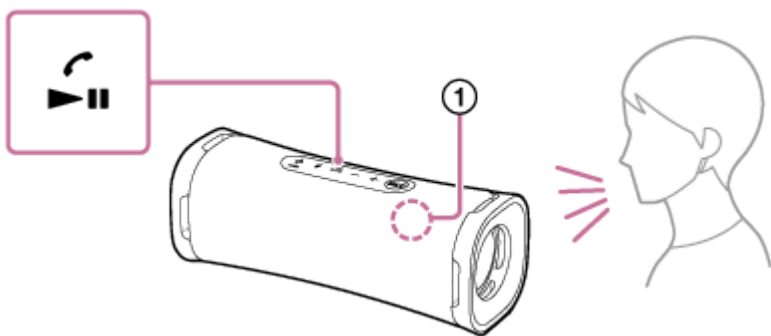
BLUETOOTH接続が完了すると、スピーカーから通知音が流れ、（BLUETOOTH）ランプが点滅から点灯に変わります。

**Stereo Pair機能を使用している場合は**

（BLUETOOTH）ランプが青色に点滅しているスピーカーと接続してください。以降の操作および通話中の操作は、スマートフォン／携帯電話と接続したスピーカーで行います。

2 （再生）／（通話）ボタンを押して、電話を受ける。

スピーカーのマイク（）に向かって話してください。
着信があると、再生中の音楽が一時停止し、スピーカーから着信音が聞こえます。

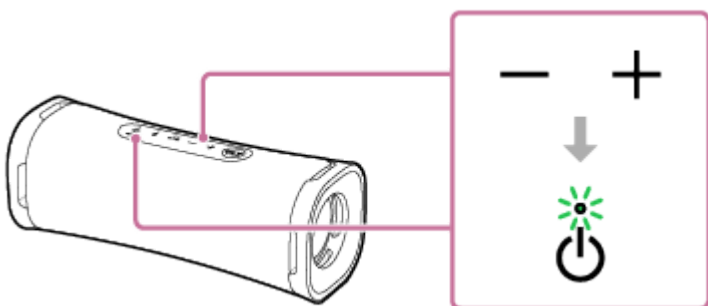


スピーカーから着信音が聞こえない場合は

HFPまたはHSPで接続されていない可能性があります。スマートフォン／携帯電話の接続状況を確認してください。

3 着信中もしくは通話中にスピーカーの－／＋（音量）ボタンか、スマートフォン／携帯電話を操作して音量を調節する。

スピーカーの－／＋（音量）ボタンまたはBLUETOOTH機器を操作して音量を調節すると、⏻（電源）ランプが1回または3回点滅します。



4 通話が終了したら、▶||（再生）／📞（通話）ボタンを押して電話を切る。

音楽再生中は、再生に戻ります。スマートフォン／携帯電話を操作して電話を切った場合も、音楽再生中は、再生に戻ります。

ヒント

- スマートフォン／携帯電話を操作して電話を受けた場合、機種によっては、スマートフォン／携帯電話での通話が優先されることがあります。HFPまたはHSP接続の場合、スマートフォン／携帯電話を操作して、音声通信をスピーカーに切り替えてください。
- 通話相手に自分の声が聞こえない、または聞こえにくい場合は、スピーカーに近づいてマイクに向かって話してください。
- スピーカーでは、通話時と音楽再生時の音量は別々に設定されます。

ご注意

- Stereo Pair機能を使用している場合は、📶（BLUETOOTH）ランプが青色に点灯しているスピーカーからのみ、通話の音声を出します。
- 一部のスマートフォン／携帯電話では、着信時に再生中の音楽が一時停止しないことがあります。
- スマートフォン／携帯電話は、スピーカーから50 cm以上離してお使いください。スピーカーとスマートフォン／携帯電話が近いとノイズが入ることがあります。
- スマートフォン／携帯電話の機種、インストールされているOSやアプリによっては、ハンズフリー通話の機能が正しく使用できない場合があります。

関連項目

- [Android™搭載スマートフォンまたはiPhoneをBLUETOOTH接続する](#)
- [BLUETOOTH接続を切断するには（使い終わるには）](#)
- [電話をかける](#)

5-057-417-01(3) Copyright 2024 Sony Corporation

ワイヤレススピーカー
ULT FIELD 1

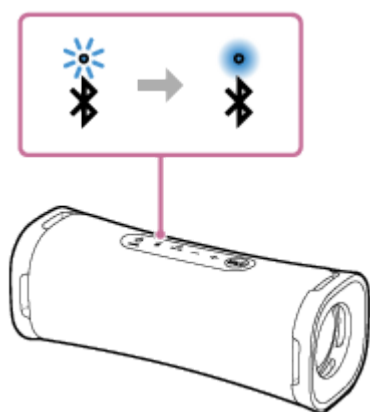
電話をかける

お使いのスマートフォン／携帯電話がHFP（Hands-free Profile）またはHSP（Headset Profile）に対応していれば、スピーカーでハンズフリー通話ができます。

- スマートフォン／携帯電話がHFPとHSPの両方に対応している場合は、HFPを使用してください。
- 操作はスマートフォン／携帯電話によって異なることがあります。お使いのスマートフォン／携帯電話の取扱説明書もあわせてご覧ください。

1 スピーカーとスマートフォン／携帯電話を接続する。

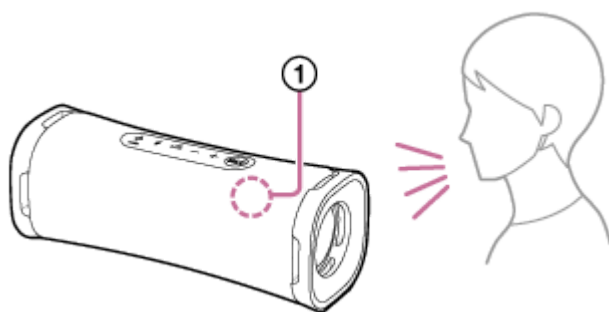
BLUETOOTH接続が完了すると、スピーカーから通知音が流れ、（BLUETOOTH）ランプが点滅から点灯に変わります。

**Stereo Pair機能を使用している場合は**

（BLUETOOTH）ランプが青色に点滅しているスピーカーと接続してください。以降の操作および通話中の操作は、スマートフォン／携帯電話と接続したスピーカーで行います。

2 お使いのスマートフォン／携帯電話を操作して発信する。

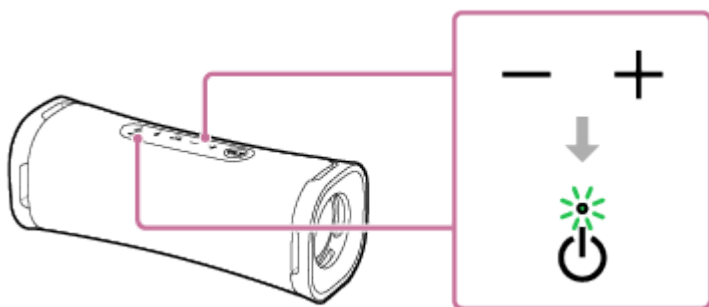
発信すると、再生中の音楽が一時停止し、スピーカーから発信音が聞こえます。相手先に電話が通じたら、スピーカーのマイク（**①**）に向かって話してください。

**スピーカーから発信音が聞こえない場合は**

- HFPまたはHSPで接続されていない可能性があります。スマートフォン／携帯電話の接続状況を確認してください。
- スピーカーの （再生） / （通話） ボタンを約2秒間押し続けて、スピーカーに音声を切り替えます。

- 3 発信中もしくは通話中にスピーカーの－／＋（音量）ボタンか、スマートフォン／携帯電話を操作して音量を調節する。

スピーカーの－／＋（音量）ボタンまたはBLUETOOTH機器を操作して音量を調節すると、（電源）ランプが1回または3回点滅します。



- 4 通話が終了したら、▶||（再生）／（通話）ボタンを押して電話を切る。

音楽再生中は、再生に戻ります。スマートフォン／携帯電話を操作して電話を切った場合も、音楽再生中は、再生に戻ります。

ヒント

- 通話相手に自分の声が聞こえない、または聞こえにくい場合は、スピーカーに近づいてマイクに向かって話してください。
- スピーカーでは、通話時と音楽再生時の音量は別々に設定されます。

ご注意

- Stereo Pair機能を使用している場合は、（BLUETOOTH）ランプが青色に点灯しているスピーカーからのみ、通話の音声を出します。
- 一部のスマートフォン／携帯電話では、発信時に再生中の音楽が一時停止しないことがあります。
- スマートフォン／携帯電話は、スピーカーから50 cm以上離してお使いください。スピーカーとスマートフォン／携帯電話が近いとノイズが入ることがあります。

関連項目

- [Android™搭載スマートフォンまたはiPhoneをBLUETOOTH接続する](#)
- [BLUETOOTH接続を切断するには（使い終わるには）](#)
- [電話を受ける](#)

ワイヤレススピーカー
ULT FIELD 1

“Sony | Music Center”でできること

“Sony | Music Center”とは、スマートフォンなどから、“Sony | Music Center”対応のソニー製オーディオ機器を操作するためのアプリです。

“Sony | Music Center”について詳しくは、下記のURLをご覧ください。

<https://www.sony.net/smcqa/>

| できること

- Stereo Pair機能の設定、右チャンネル（R側）と左チャンネル（L側）の切り替え
- 音質設定やイコライザー調整
- 電源オプションの設定（STAMINA／オートスタンバイ）
- Bluetooth接続品質（音質優先／接続優先）の切り替え
- スピーカーのソフトウェアアップデートおよびバージョン確認
- スマートフォンに保存した音楽ファイルの再生
- スピーカーの内蔵充電電池の電池残量確認

など

ご注意

- オーディオ機器によって“Sony | Music Center”でできる操作は異なります。アプリの仕様および画面デザインは予告なく変更する場合があります。
- “Sony | Music Center”は必ず最新版をお使いください。スピーカーとスマートフォンなどをBLUETOOTH接続できない、もしくは音が出ないなどの不具合が起きた場合は、“Sony | Music Center”をアンインストールして、再度BLUETOOTH接続をお試しください。詳しくは、Google Play（Playストア）またはApp Storeをご覧ください。
- “Sony | Music Center”と“Music Center for PC”とは異なりますので、ご注意ください。

関連項目

- “Sony | Music Center”をインストールする
- 充電する
- BLUETOOTH接続での音楽再生品質を切り替える（コーデック）
- 2台のスピーカーを使用してワイヤレス再生を楽しむ（Stereo Pair機能）
- 内蔵ソフトウェアをアップデートする

ワイヤレススピーカー
ULT FIELD 1

“Sony | Music Center”をインストールする

Google Play（Playストア）またはApp Storeから“Sony | Music Center”をスマートフォンなどにインストールしてください。Apple iOSの機器にインストールする場合、iOS 11.0以上の機器に対応しています。iOS 10.xより前の機器には対応していません。

- 1 Google Play（Playストア）またはApp Storeから“Sony | Music Center”をダウンロードしてインストールする。

**Sony Music Center**

- 2 インストールが終了したら、“Sony | Music Center”を起動する。

ご注意

- “Sony | Music Center”と“Music Center for PC”とは異なりますので、ご注意ください。
- “Sony | Music Center”は必ず最新版をお使いください。スピーカーとスマートフォンなどをBLUETOOTH接続できない、もしくは音が出ないなどの不具合が起きた場合は、“Sony | Music Center”をアンインストールして、再度BLUETOOTH接続をお試しください。詳しくは、Google Play（Playストア）またはApp Storeをご覧ください。

関連項目

- [“Sony | Music Center”でできること](#)

ワイヤレススピーカー
ULT FIELD 1

音声アシスト機能（Google™アプリ）を使う

Android搭載スマートフォンに搭載されているGoogleアプリを起動して、スピーカーのマイクから声でAndroid搭載スマートフォンを操作することができます。

ここではGoogleアプリの使いかたを説明します。

1 【アシストと音声入力】で【アシストアプリ】の選択をGoogleアプリにする。

Android搭載スマートフォンで、[設定] - [アプリと通知] - [詳細設定] - [標準のアプリ] - [アシストと音声入力] を選択し、[アシストアプリ] をGoogleアプリに設定します。

上記の操作は一例です。詳しくはAndroid搭載スマートフォンの取扱説明書をご覧ください。

Googleアプリについて詳しくはAndroid搭載スマートフォンの取扱説明書やサポートページ、またはGoogle Play (Playストア) のウェブページをご覧ください。

ご注意

- 最新版のGoogleアプリが必要なことがあります。
- Android搭載スマートフォンの仕様により、スピーカーからのGoogleアプリの起動に対応しない場合があります。

2 スピーカーをAndroid搭載スマートフォンにBLUETOOTH接続する。

3 Android搭載スマートフォンにBLUETOOTH接続した状態で、待受け中や音楽再生中に (再生) / (通話) ボタンを約2秒間押し続ける。

Googleアプリが起動し起動音が聞こえます。

4 スピーカーのマイクを通してGoogleアプリに頼みごとをする。

Googleアプリと連携しているアプリなど、詳しくはAndroid搭載スマートフォンの取扱説明書をご覧ください。

ご注意

- Android搭載スマートフォンで [OK Google] を有効にし、スピーカーのマイクから「OK Google」と話しかけても、Googleアプリを起動することはできません。

ワイヤレススピーカー
ULT FIELD 1

音声アシスト機能（Siri）を使う

iPhoneに搭載されているSiriを起動して、スピーカーのマイクから声でiPhoneを操作することができます。
ここではSiriの使いかたを説明します。

1 Siriを有効にする。

iPhoneで「設定」 - 「Siriと検索」の順に選択し、「“Hey Siri”を聞き取る」をオンにします。
上記の操作は一例です。詳しくはiPhoneの取扱説明書をご覧ください。
Siriについて詳しくはiPhoneの取扱説明書やサポートページをご覧ください。

2 スピーカーをiPhoneにBLUETOOTH接続する。**3 iPhoneにBLUETOOTH接続した状態で、待受け中や音楽再生中に （再生） / （通話） ボタンを約2秒間押し続ける。**

Siriが起動し起動音が聞こえます。

4 スピーカーのマイクを通してSiriに頼みごとをする。

Siriと連携しているアプリなど、詳しくはiPhoneの取扱説明書をご覧ください。

ご注意

- iPhoneで「“Hey Siri”を聞き取る」をオンにして、スピーカーのマイクから「Hey Siri」と話しかけても、Siriを起動することはできません。

ワイヤレススピーカー
ULT FIELD 1

ランプ表示

CHARGE（充電）ランプ（オレンジ）

消灯	充電が完了しました。
点灯	充電中です。
ゆっくり点滅	内蔵充電電池の電池残量が20%未満になっています。スピーカーを充電してください。
3回点滅してから消灯	電源を入れた後、ランプが3回点滅してから電源が切れた場合は、内蔵充電電池の残量がありません。スピーカーを充電してください。
速く点滅	内部温度や内蔵充電電池の異常を検出しています。スピーカーの電源を切り、USBケーブルを抜いて、しばらく待ってからリスタート（再起動）してください。詳しくは、「 充電に関するご注意 」をご確認ください。

ご注意

- スピーカーの電源が入っている場合でも、スピーカーが市販のUSB ACアダプターを使用して電源コンセントに接続されていれば充電できます。
ただし、使用状況によっては充電時間が長くなることがありますので、充電するときはスピーカーの電源を切ることをおすすめします。
- USB ACアダプターの種類／仕様によっては、大音量で使用すると、電源コンセントにつないでいても、内蔵充電電池の残量が減ったり、スピーカーの電源が切れたりする場合がありますが故障ではありません。この場合は、いったん電源を切り、いったんに充電してから使用してください。
- 周りの温度が非常に低いところや高いところでは、安全のために充電を停止します。また、長時間充電が続いても充電を停止することがあります。使用可能温度（5℃から35℃）の範囲内でUSBケーブルを抜き差ししてから、もう一度充電してください。

⏻（電源）ランプ（緑）

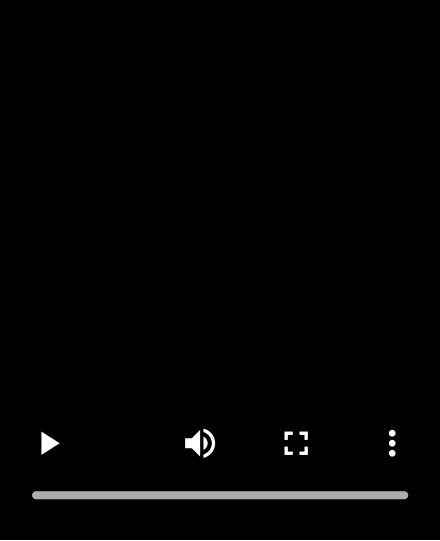
消灯	電源が入っていません。
点灯	電源が入っています。

点
滅

- - / +（音量）ボタンを押すと、1回点滅します。
- - / +（音量）ボタンの操作時に、音量が最小（0）または最大（音楽再生時50 / 通話時15）になると3回点滅します。
- ▶||（再生） / 📞（通話）ボタンと-（音量）ボタンを同時に約5秒間押し続け、オートスタンバイ機能がオフに切り替わると、3回点滅します。
- ▶||（再生） / 📞（通話）ボタンと-（音量）ボタンを同時に約5秒間押し続け、オートスタンバイ機能がオンに切り替わると、2回点滅します。
- ▶||（再生） / 📞（通話）ボタンと+（音量）ボタンを同時に約2秒間押し続け、BLUETOOTH接続品質が「接続優先」に切り替わると、3回点滅します。
- ▶||（再生） / 📞（通話）ボタンと+（音量）ボタンを同時に約2秒間押し続け、BLUETOOTH接続品質が「音質優先」に切り替わると、2回点滅します。
- ULTボタンと-（音量）ボタンを同時に約2秒間押し続け、ULT POWER SOUNDの通知音がオフに切り替わると、3回点滅します。
- ULTボタンと-（音量）ボタンを同時に約2秒間押し続け、ULT POWER SOUNDの通知音がオンに切り替わると、2回点滅します。

🔗（BLUETOOTH）ランプ（青）

点灯	BLUETOOTH機器がBLUETOOTH接続されています。
2回ずつ点滅	BLUETOOTHペアリング（機器登録）待ち状態です。 

ゆっくり点滅	BLUETOOTH接続待ち状態です。 
---------------	---

ULTボタン（ピンク*）

消灯	サウンドモードがULT POWER SOUND以外に設定されています。
点灯	サウンドモードがULT POWER SOUNDに設定されています。

* 見る角度によって、ULTボタンの色は異なります。

その他（内蔵ソフトウェアのアップデート関連）

アップデート中	アップデートの進捗によって、⏻（電源）ランプ（緑）の点滅状態が変わります（点滅回数が5回、4回、1回、消灯*）。
アップデートが完了したとき	ソフトウェアアップデート完了後に初めて電源を入れると、⏻（電源）ランプ（緑）と✳（BLUETOOTH）ランプ（青）が同時に3回点滅します。
アップデートがキャンセルされた場合	● アップデート中に“Sony Music Center”で[キャンセル]をタップした場合 状況によって、以下のいずれかのランプ表示になります。 － ⏻（電源）ランプが消灯し、✳（BLUETOOTH）ランプ（青）が点滅します。 － ⏻（電源）ランプが消灯し、✳（BLUETOOTH）ランプ（青）とCHARGE（充電）ランプ（オレンジ）が同時に点滅します。その後✳（BLUETOOTH）ランプ（青）は点滅したまま、CHARGE（充電）ランプ（オレンジ）が4回ずつ点滅を繰り返します。 ● アップデート中にスピーカーの⏻（電源）ボタンを押した場合 ✳（BLUETOOTH）ランプ（青）が点滅します。同時にCHARGE（充電）ランプ（オレンジ）が9回点滅*し、スピーカーの電源が切れます。
アップデート中にエラーが発生した場合	アップデート用データ転送エラーが発生した場合、⏻（電源）ランプが消灯し、✳（BLUETOOTH）ランプ（青）が点滅します。

* 状況によって、すべての点滅状態を確認できない場合があります。

関連項目

- [各部の名前](#)
- [“Sony | Music Center”でできること](#)
- [内蔵ソフトウェアをアップデートする](#)

5-057-417-01(3) Copyright 2024 Sony Corporation

ワイヤレススピーカー
ULT FIELD 1

内蔵ソフトウェアをアップデートする

スピーカーのソフトウェアの最新バージョンが公開されると、以下の方法で、お使いのスピーカーのソフトウェアをアップデート（更新）できます。

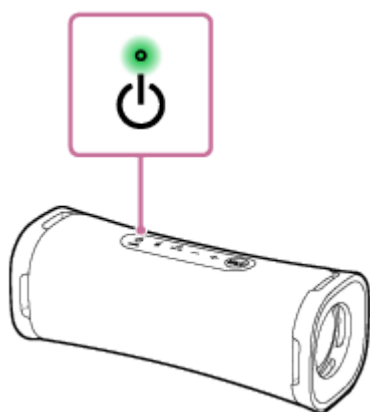
アップデートすることで、新しい機能が追加されたり、より便利かつ安定してご使用になることができます。

1 スピーカーを市販のUSB ACアダプターを使用して電源コンセントに接続する。

内蔵充電電池でご使用の場合はアップデートできません。

2 スピーカーの電源を入れる。

スピーカーから通知音が流れ、（電源）ランプが緑色に点灯します。

**3 スマートフォンなどの画面で [Music Center] をタップして起動する。**

Music Center

4 [ULT FIELD 1] をタップする。

スピーカーのソフトウェアの最新バージョンが公開されると、“Sony | Music Center”の画面上にアップデートのお知らせが表示されます。

5 画面の指示に従って操作し、アップデートする。

アップデートの進捗によって、（電源）ランプ（緑）の点滅状態が変わります（点滅回数が5回、4回、1回、消灯）。

状況によって、すべての点滅状態を確認できない場合があります。

ソフトウェアアップデート完了後に初めて電源を入れると、（電源）ランプ（緑）と （BLUETOOTH）ランプ（青）が同時に3回点滅し、アップデート完了をお知らせします。

6 スピーカーのソフトウェアのバージョンを確認する。

“Sony | Music Center”の[ULT FIELD 1] - [設定] - [システム] をタップする。
「ULT FIELD 1」の下に表示された「XXXX」がソフトウェアのバージョンです。

ヒント

- アップデート中にエラーが発生した場合は、スピーカーの電源を一度オフにしてから再度オンにしてください。スピーカーがエラー状態から復帰します。
- アップデートに関するスピーカーのランプ表示について詳しくは、「[ランプ表示](#)」の「その他（内蔵ソフトウェアのアップデート関連）」をご確認ください。

ご注意

- アップデートができない場合は、内蔵充電電池の電池残量が40%以上になるまで充電を行ってください。内蔵充電電池の電池残量は、“Sony | Music Center”で確認できます。

関連項目

- [充電する](#)

5-057-417-01(3) Copyright 2024 Sony Corporation

ワイヤレススピーカー
ULT FIELD 1

使用上のご注意

安全について

- スピーカーに付属の「使用上のご注意／仕様・保証書」をご確認ください。
- 重要な情報は、スピーカー背面のキャップ裏面に表示してあります。

取り扱いについて

- 次のような場所には置かないでください。故障の原因になる場合があります。
 - － 直射日光の当たる場所、照明器具の下、暖房器具の近くやサウナなど、温度の高い所
 - － 窓を閉め切った自動車内（特に夏季）
 - － ヘアドライヤーなどからの熱風が当たる所
 - － ほこりの多い所
 - － 激しい振動のある所
- 平らな場所に設置してください。傾いた場所に設置すると、スピーカー自体の振動により転倒・落下し、けがや故障・性能劣化の原因になることがあります。
- 設置条件によっては、倒れたり落下したりすることがあります。貴重品などを近くに置かないでください。
- スピーカーは防磁型ではありません。スピーカーの上や近くに時計や磁気を利用したカード／テープ類は置かないでください。また、持ち運ぶ際にもご注意ください。

その他のご注意

- 周りの温度が非常に高いところや低いところでは、安全のために充電を停止します。また、長時間充電が続いても充電を停止することがあります。使用可能温度（5℃から35℃）の範囲内でUSBケーブルを抜き差ししてから、もう一度充電を行ってください。
- スピーカーを充電中または、長時間お使いになると、スピーカーの温度が上昇することがありますが、故障ではありません。
- 周りの温度が高いところに置いている場合や、スピーカーを充電中に、音楽を再生すると、安全のために音量を自動調整することがあります。
- スピーカーと接続するBLUETOOTH機器や通信環境、周囲の状況によっては、雑音が入ったり、音が途切れたりすることがあります。
- 長期間使用しない場合、内蔵充電電池の劣化を防ぐため、半年に1度充電を行ってください。
- ほかに疑問点や問題点がある場合は、もう一度このヘルプガイドをよく読んでから、ソニーの相談窓口またはお買い上げ店にご相談ください。

ワイヤレススピーカー
ULT FIELD 1

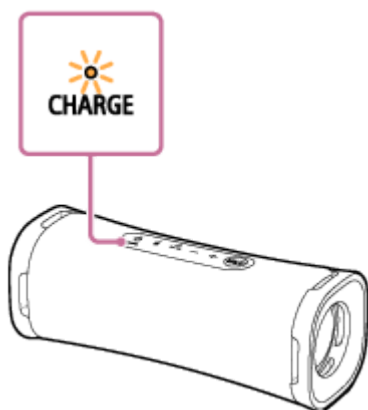
充電に関するご注意

内蔵リチウムイオン充電電池の寿命について

- 長期間使用しない場合、内蔵充電電池の劣化を防ぐため、半年に1度充電を行ってください。
- 長期間使用しなかったときは、充電時間が長くなる場合があります。
- 内蔵充電電池には寿命があります。使用回数を重ねたり、時間が経過するにつれ、内蔵充電電池の容量は少しずつ低下します。いっばいに充電しても、使用できる時間が極端に短くなったと感じたときには、ソニーの相談窓口またはお買い上げ店にご相談ください。
- 使用可能時間が極端に短くなった場合は、内蔵充電電池の寿命と考えられます。
- 内蔵充電電池の寿命は、保管方法、使用状況や環境によって異なります。

警告

スピーカーは内部温度や内蔵充電電池の異常を検知すると、CHARGE（充電）ランプ（オレンジ）が速く点滅します。



異常が検出された場合は、USBケーブルを抜いてしばらく待ってからリスタート（（電源）ボタンを約10秒間押し続ける）を行ってください。それでも症状が改善されない場合は、ソニーの相談窓口またはお買い上げ店にご相談ください。

ご注意

- 充電時間は内蔵充電電池の使用状態により異なります。
- 周囲の温度が5℃～35℃の環境で充電してください。とくに真冬など季節によっては、室内でも5℃以下になる場合もありますのでご注意ください。
- 充電中は、スピーカーが温かくなることがありますが、故障ではありません。
- 急激な温度変化や、直射日光、霧、砂、ほこりや電氣的な衝撃を避けてください。また駐車中の車内には、絶対に放置しないでください。
- スピーカーの電源が入っている場合でも、スピーカーが市販のUSB ACアダプターを使用して電源コンセントに接続されていれば充電できます。ただし、使用状況によっては充電時間が長くなる場合がありますので、充電するときはスピーカーの電源を切ることをおすすめします。
- USB充電対応端子が標準装備されたパソコンに接続しても充電できます。ただし、すべてのパソコンで動作を保証するものではありません。また、自作パソコンは動作保証対象外です。

- 周りの温度が非常に低いところや高いところでは、安全のために充電を停止します。また、長時間充電が続いても充電を停止することがあります。使用可能温度（5℃から35℃）の範囲内でUSBケーブルを抜き差ししてから、もう一度充電してください。
- 周りの温度が高いところでは、内蔵充電電池を保護するため充電が停止するか、または音量が小さくなります。
- USBハブにて拡張されたUSB端子は、ロゴ認証を取得したセルフパワーのUSBハブ以外での動作保証はいたしません。
- 電源コンセントに接続していないノートパソコンとスピーカーを接続した場合、ノートパソコンのバッテリーが消耗します。スピーカーを接続したまま長時間放置しないでください。パソコンのバッテリーが切れます。

関連項目

- [充電する](#)
- [スピーカーをリスタート（再起動）する](#)

5-057-417-01(3) Copyright 2024 Sony Corporation

ワイヤレススピーカー
ULT FIELD 1

スピーカーを廃棄するには



日本国内での充電式電池の廃棄について

スピーカーに内蔵されている充電式電池はリサイクルできます。

この充電式電池の取り外しはお客様自身では行わず、「ソニーの相談窓口」にご相談ください。



Li-ion

ワイヤレススピーカー
ULT FIELD 1

防水・防じんについて

スピーカーの防水・防じん性能について

スピーカーのキャップをしっかりと閉めた状態で、JIS C 0920「電気機械器具の外郭による保護等級（IPコード）」の“浸水に対する保護等級”であるIPX7^{*1}相当の防水性能^{*3}、“外来固形物に対する保護等級”であるIP6X^{*2}相当の防じん性能^{*3}を有しています。

防水の対象となる液体

対象	真水、水道水、プールの水、海水
非対象	上記以外の液体（例：石けん水、洗剤や入浴剤の入った水、シャンプー、温泉水など）

^{*1} JIS IPX7相当とは：深さ1 mの水中に静かに沈め、30分間放置した後でも、本体機能を保ちます。

^{*2} JIS IP6X相当とは：防じん試験用粉じん（直径75 μm以下）が入った装置にスピーカーを8時間入れてかくはんさせ、取り出したときにスピーカーの内部に粉じんが浸入しない機能を有することを意味します。

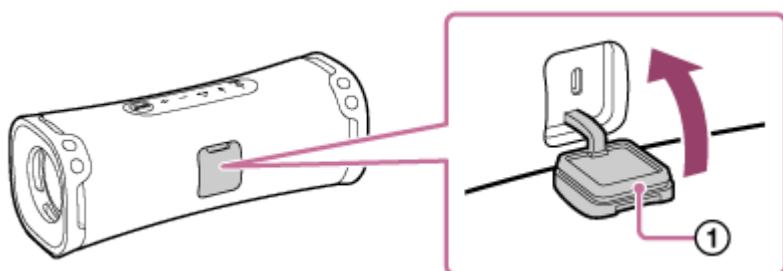
^{*3} 付属品および本体の各端子（USB）は、防水・防じん仕様ではありません。火災や感電の危険を減らすために、各端子（USB）を使用している間は、本体を水や水滴にさらさないでください。

防水・防じん性能については、上記条件による当社測定に基づいたものです。お客様の誤った取り扱いが原因の浸水や粉じんの浸入による故障は保証対象外となりますので、あらかじめご了承ください。

防水・防じん性能を保つために

下記の点をご確認のうえ、正しくご使用ください。

- このスピーカーはMIL-STD810H Method 516.8-Shockに準拠した厚さ5 cmの合板上での高さ1.22 mからの落下テストをクリアしています。ただし、すべての状態において無破損・無故障・防水・防じん性能を保証するものではありません。スピーカーを落下させたり、衝撃を与えたりしないでください。変形や破損により、防水・防じん性能劣化の原因となることがあります。
- 高温のお湯を直接かけたり、ドライヤーなど熱風を直接あてないでください。またサウナや暖房器具の近くなど高温になる場所での使用は絶対にしないでください。
- キャップ（①）の取り扱いに注意してください。キャップは、防水・防じん性能を保持するために大変重要な役割を果たしています。ご使用の際は完全に閉まっていることを確認してください。異物の付着などによりすき間があって完全に閉まっていない場合には、防水・防じん性能を保持できないばかりか、内部に水や粉じんが入り込み故障の原因になる場合もあります。



ワイヤレススピーカー
ULT FIELD 1

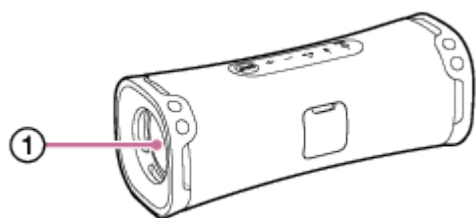
スピーカーのお手入れのしかた

スピーカーのファブリック（布）部分ははっ水処理を施してありますが、下記のお手入れをしていただくことにより、より長く快適にご使用いただけます。

- 表面が汚れたときは、すみやかに真水（水道水など）で洗い、汚れを落としてください。付着したまま放置すると、ファブリック（布）部分やパッシブラジエーター部分（①）の変色や劣化、スピーカーの故障の原因となります。

例：

- － 海やプールなどで使用し、塩分や砂などが付着した場合
- － 汗や異物（日焼け止め・サンオイルなど）を付着させた場合



- スピーカーを濡れたまま放置しておくと、水アカやカビなどにより製品が汚れる可能性があります。使用後は水滴を拭き取り、風通しの良い場所で水分がなくなるまで乾燥させることをおすすめします。
- スピーカーやパッシブラジエーター部分に水が入ると音質が変化することがありますが、故障ではありません。表面の水分を拭き取って、乾いた柔らかい布の上に置き、スピーカー内部にたまった水を出してください。さらに風通しの良い場所で水分がなくなるまで乾燥させてください。

ご注意

- 表面が汚れたときに、中性洗剤、シンナー、ベンジン、アルコールなどは使用しないでください。ファブリック（布）部分のはっ水機能などに影響します。
- 寒冷地等では、水滴が付着したまま放置すると水滴が凍結し故障の原因となりますので、スピーカーに水滴が付着した場合、乾いた柔らかい布などで必ず拭き取ってください。
- ファブリック（布）部分などに砂粒などが入り込んだときは、丁寧に取り除いてください。掃除機などは絶対に使用しないでください。スピーカーユニットなどをいためるおそれがあります。

ワイヤレススピーカー
ULT FIELD 1

BLUETOOTH無線技術について

BLUETOOTH無線技術は、スマートフォンやパソコンなどのデジタル機器同士で通信を行うための近距離無線技術です。

BLUETOOTH機能の対応バージョンとプロファイル

プロファイルとは、BLUETOOTH機器の特性ごとに機能を標準化したものです。スピーカーは下記のBLUETOOTHバージョンとプロファイルに対応しています。

対応BLUETOOTHバージョン：BLUETOOTH標準規格Ver. 5.3

対応BLUETOOTHプロファイル：

- A2DP (Advanced Audio Distribution Profile)：高音質な音楽コンテンツを送受信する。
- AVRCP (Audio Video Remote Control Profile)：音量の調節および音楽の再生／一時停止／曲送り／曲の頭出しなどをする。
- HFP (Hands-free Profile) *：ハンズフリーで通話およびスマートフォン／携帯電話を操作する。
- HSP (Headset Profile) *：通話およびスマートフォン／携帯電話を操作する。

* スマートフォン／携帯電話のBLUETOOTH機能がHFPとHSPの両方に対応している場合は、HFP (Hands-free Profile) を使用してください。

通信有効範囲

見通し距離で約30 m以内で使用してください。

以下の状況においては、通信有効範囲が短くなることがあります。

- BLUETOOTH接続している機器の間に人体や金属、壁などの障害物がある場合
- 無線LANが構築されている場所
- 電子レンジを使用中の周辺
- その他電磁波が発生している場所

使用周波数帯域

2.4 GHz 帯 (2.400 0 GHz～2.483 5 GHz)

対応コンテンツ保護

SCMS-T方式

伝送帯域 (A2DP)

20 Hz～20 000 Hz (44.1 kHzサンプリング時)

他機器からの影響

BLUETOOTH機器と無線LAN (IEEE802.11ax/b/g/n) は同一周波数帯 (2.4 GHz) を使用するため、無線LANを搭載した機器の近辺で使用すると、電波干渉が発生し、通信速度の低下、雑音や接続不能の原因になる場合があります。

他機器への影響

BLUETOOTH機器が発生する電波は、電子医療機器などの動作に影響を与える可能性があります。場合によっては事故を発生させる原因になりますので、次の場所ではスピーカーおよびBLUETOOTH機器の電源を切ってください。

- 病院内／電車内／航空機内／ガソリンスタンドなど引火性ガスの発生する場所

- 自動ドアや火災報知機の近く

ご注意

- お使いの環境により、高いビットレートでの使用時に音が途切れる場合があります。
- BLUETOOTH機能を使うには、相手側BLUETOOTH機器がスピーカーと同じプロファイルに対応している必要があります。ただし、同じプロファイルに対応していても、BLUETOOTH機器の仕様により機能が異なる場合があります。
- BLUETOOTH無線技術の特性により、送信側での音声・音楽再生に比べて、スピーカー側での再生がわずかに遅れます。
- スピーカーは、BLUETOOTH無線技術を使用した通信時のセキュリティとして、BLUETOOTH標準規格に準拠したセキュリティ機能に対応しておりますが、設定内容等によってセキュリティが充分でない場合があります。BLUETOOTH無線通信を行う際はご注意ください。
- BLUETOOTH技術を使用した通信時に情報の漏洩が発生しましても、弊社としては一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- スピーカーと接続するBLUETOOTH機器は、Bluetooth SIG, Inc.の定めるBLUETOOTH標準規格に適合し、認証を取得している必要があります。ただし、BLUETOOTH標準規格に適合していても、BLUETOOTH機器の特性や仕様によっては、接続できない、操作方法や表示・動作が異なるなどの現象が発生する場合があります。
- スピーカーと接続するBLUETOOTH機器や通信環境、周囲の状況によっては、雑音が入ったり、音が途切れたりすることがあります。
- ラジオやチューナーを内蔵した機器とBLUETOOTH接続すると、ラジオなどの音声に雑音が入ることがあります。スピーカーとこれらの機器をBLUETOOTH接続でお使いいただくことはできません。
- スピーカーは、TVやラジオ・チューナーなどの機器から離してお使いください。これらの機器の近くでスピーカーを使うと、TVやラジオなどの音声に雑音が入ることがあります。

ワイヤレススピーカー
ULT FIELD 1

ライセンスについて

- 本製品には、弊社がその著作権者とのライセンス契約に基づき使用しているソフトウェアが搭載されております。当該ソフトウェアの著作権者様の要求に基づき、弊社はこれらの内容をお客様に通知する義務があります。ライセンスに関して、内容をご一読くださいますようお願い申し上げます。ライセンス内容は、以下のURLよりご覧ください。
<https://rd1.sony.net/help/speaker/sl/24/>
- 「Made for Apple」 バッジは、アクセサリが本バッジに記載されたアップル製品専用に接続するように設計され、アップルが定める性能基準を満たしていることを示します。アップルは、本製品の機能および安全および規格への適合について一切の責任を負いません。
- 第三者が提供するサービスは予告なく、変更・停止・終了することがあります。ソニーは、そのような事態に対していかなる責任も負いません。

ワイヤレススピーカー
ULT FIELD 1

商標について

- Google、AndroidおよびGoogle PlayはGoogle LLCの商標です。
- Apple、Apple logo、iPhone、iPod、iPod touch、Mac、macOSおよびSiriは、米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。「iPhone」の商標は、アイホン株式会社からライセンスを受け使用しています。
- App Storeは、米国および他の国々で登録されたApple Inc.のサービスマークです。
- IOSは、Ciscoの米国およびその他の国における商標または登録商標であり、ライセンスに基づき使用されています。
- MicrosoftおよびWindowsは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標、または商標です。
- BLUETOOTH®ワードマークおよびロゴ は、Bluetooth SIG, Inc.が所有する登録商標であり、ソニーグループ株式会社及びその子会社はこれらのマークをライセンスに基づいて使用しています。
- USB Type-C®およびUSB-C®は、USB Implementers Forumの登録商標です。
- ウォークマン®、WALKMAN®、WALKMAN®ロゴは、ソニーグループ株式会社またはその関連会社の登録商標です。

その他、本書で登場するシステム名、製品名は、一般に各開発メーカーの登録商標あるいは商標です。なお、本文中では™、®マークは明記していません。

ワイヤレススピーカー
ULT FIELD 1

故障かな？と思ったら

修理を依頼する前に、もう一度下記の項目をチェックしてみてください。

- 本ヘルプガイドの各項目や「困ったときは／よくある質問」で調べる。
- スピーカーを充電する。
充電することで問題が解決することがあります。
- スピーカーをリスタート（再起動）する。
- スピーカーを初期化する。
音量調節などをお買い上げ時の設定に戻し、すべてのペアリング（機器登録）情報を削除します。
- サポートホームページで調べる。
<https://www.sony.jp/support/active-speaker/>
BLUETOOTHの接続対応機種情報、サポート情報、よくあるお問い合わせとその回答をご案内しています。

それでも解決しない場合、ソニーの相談窓口またはお買い上げ店までお問い合わせください。

関連項目

- [スピーカーをリスタート（再起動）する](#)
- [スピーカーを初期化する](#)

ワイヤレススピーカー
ULT FIELD 1

充電ができない

- 市販のUSB ACアダプターをお使いの場合は、USBケーブルがスピーカーおよびUSB ACアダプターにしっかり接続されているか確認してください。さらに、USB ACアダプターが電源コンセントにしっかり接続されているか確認してください。
- 市販のUSB ACアダプターをお使いの場合は、出力電流1.5 A以上を供給できる機器を使用してください。500 mA以上1.5 A未満の機器も使用できますが、充電時間が非常に長くなることがあります。充電するときはスピーカーの電源を切ることをおすすめします。出力電流500 mA未満の機器からの充電は保証していません。周囲の温度や使用状況によっても充電時間が変わる場合があります。
- このスピーカーは出力電流3.0 Aまたは1.5 Aが供給可能なUSB ACアダプターに対応しています。出力電流3.0 AのUSB ACアダプターをご使用の際は、充電電流3.0 Aに対応したUSB Type-Cケーブル（USB規格準拠品）をご使用ください。付属のUSBケーブルの対応充電電流は最大1.5 Aです。これ以外の機器からの充電は保証していません。周囲の温度や使用状況によっても充電時間が変わる場合があります。
- 周囲の温度が5℃～35℃の環境で充電してください。とくに真冬など季節によっては、室内でも5℃以下になる場合もありますので、ご注意ください。
- USB充電対応端子が標準装備されたパソコンに接続しても充電できます。ただし、すべてのパソコンで動作を保証するものではありません。また、自作パソコンは動作保証対象外です。
- USB ACアダプターの種類／仕様によっては、大音量で使用すると、電源コンセントにつないでいても、内蔵充電電池の残量が減ったり、スピーカーの電源が切れたりする場合がありますが故障ではありません。この場合は、いったん電源を切り、いっばいに充電してから使用してください。

関連項目

- [充電する](#)
- [ランプ表示](#)
- [充電に関するご注意](#)

ワイヤレススピーカー
ULT FIELD 1**電源が入らない、電源が切れてしまう**

- 内蔵充電電池の残量がない、もしくは少なくなった可能性があります。スピーカーを市販のUSB ACアダプターを使用して電源コンセントに接続して充電してください。
- USB ACアダプターの種類／仕様によっては、大音量で使用すると、電源コンセントにつないでいても、内蔵充電電池の残量が減ったり、スピーカーの電源が切れたりする場合がありますが故障ではありません。この場合は、いったん電源を切り、いっばいに充電してから使用してください。
- オートスタンバイ機能が働いた可能性があります。オートスタンバイ機能をオフに切り替えてご使用ください。

関連項目

- [充電する](#)
- [オートスタンバイ機能（節電機能）について](#)

ワイヤレススピーカー
ULT FIELD 1**音が出ない、片方の音が出ない、音が小さい、音が割れる、ノイズが出る、音が途切れる、通話相手の声が聞こえない、声が小さい**

- 接続先の機器とスピーカーの電源が入っていることを確認してください。
- 接続先の機器とスピーカーの音量を確認してください。
- 接続するBLUETOOTH機器によっては、BLUETOOTH機器側で音量を調節しても、スピーカーの音量が変わらない（⓪（電源）ランプが点滅しない）ことがあります。
スピーカーの音量が小さいときは、BLUETOOTH機器を適度な音量に調節したあとに、スピーカー本体の－／＋（音量）ボタンで音量を調節してください。
- 接続先の機器が再生されていることを確認してください。
- パソコンのビデオ通話用アプリを使用するときは、パソコンを操作してHFPやHSPでのBLUETOOTH接続に切り替えてください。
ビデオ通話時は、通信回線の影響により、音質が悪くなる場合があります。
- パソコンと接続しているとき、パソコンの音声出力先はBLUETOOTHになっていることを確認してください。
- スピーカーとBLUETOOTH機器がBLUETOOTH接続されていることを確認してください。
- BLUETOOTH機器とスピーカーをもう一度ペアリング（機器登録）してください。
- Stereo Pair機能で2台のスピーカーをBLUETOOTH接続するときには、両方のスピーカーのソフトウェアを、最新バージョンにアップデートしてください。
- 接続先の機器のイコライザー機能がオフになっていることを確認してください。
- スピーカーを電子レンジや無線LANなどから離してください。
- スピーカーにBLUETOOTH機器を近づけてください。スピーカーとBLUETOOTH機器との間に障害物がある場合は、移動させてください。
- CHARGE（充電）ランプがゆっくり点滅し始めたら、いったん電源を切り、いっぱい充電してから使用してください。
- ラジオやチューナーを内蔵した機器とBLUETOOTH接続すると、ラジオなどの音声に雑音が入ることがあります。
スピーカーとこれらの機器をBLUETOOTH接続でお使いいただくことはできません。
- スピーカーは、TVやラジオ・チューナーなどの機器から離してお使いください。これらの機器の近くでスピーカーを使うと、TVやラジオなどの音声に雑音が入ることがあります。
- Stereo Pair機能または通話機能を使用しているとき、BLUETOOTH機器にマウスやキーボードなど他のBLUETOOTH機器が接続されている場合は、他のBLUETOOTH機器との接続を切断してください。
- BLUETOOTH機器によってBLUETOOTH接続品質を変更できる機器があります。その場合、BLUETOOTH接続品質を「接続優先（SBC）」にしてください。詳しくはお使いのBLUETOOTH機器の取扱説明書をご覧ください。
- スピーカーのBLUETOOTH接続品質を「接続優先（SBC）」に切り替えてください。
- “Sony | Music Center”の最新版をスマートフォンなどにインストールしてお使いください。最新版がインストールできない場合や、スピーカーとスマートフォンなどがBLUETOOTH接続できない場合は、“Sony | Music Center”を

一度アンインストールしてから、もう一度インストールしてください。

- 通話中にスピーカーから音が出るようになっているか、BLUETOOTH機器の音声設定を確認してください。
- 接続しているBLUETOOTH機器で使用しているアプリによっては、音が出ない場合があります。その場合、アプリを一度オフにしてから再度オンにすることにより症状が改善される場合があります。

関連項目

- [充電する](#)
- [Android™搭載スマートフォンまたはiPhoneをBLUETOOTH接続する](#)
- [BLUETOOTH接続した機器の音楽を聞く](#)
- [BLUETOOTH接続での音楽再生品質を切り替える（コーデック）](#)
- [ランプ表示](#)
- [電話を受ける](#)
- [電話をかける](#)

5-057-417-01(3) Copyright 2024 Sony Corporation

ワイヤレススピーカー
ULT FIELD 1

使用中に音が小さくなる

- 以下の場合に音量が小さくなることがありますが、故障ではありません。
 - － 内蔵充電電池で使用中に内蔵充電電池の残量が少なくなり、CHARGE（充電）ランプがゆっくり点滅した場合。
 - － スピーカーが市販のUSB ACアダプターを使用して電源コンセントに接続されていたか、USB充電対応端子が標準装備されたパソコンに接続されていたが、大音量で長時間使用していた結果、内蔵充電電池の残量が減ってしまった場合。
 - － 周りの温度が高いところに置いている場合。
- 使用中に音量が小さくなった場合には、以下の手順を行ってください。
 1. スピーカーの電源を切る。
 2. 内蔵充電電池をいっぱいになるまで充電する。

関連項目

- [充電する](#)

ワイヤレススピーカー
ULT FIELD 1

ペアリング（機器登録）できない

- スピーカーとBLUETOOTH機器の距離を1 m以内に近づけてください。
- Stereo Pair機能を使用する場合は、✳（BLUETOOTH）ランプが青色に点滅しているスピーカーとペアリングしてください。
- ✳（BLUETOOTH）ランプが青色に2回ずつ点滅していない場合は、✳（BLUETOOTH）ボタンを押してください。スピーカーから音声ガイダンス（ペアリングモード）が流れ、✳（BLUETOOTH）ランプが2回ずつ点滅を開始します（ペアリングモード）。
- スピーカーを初期化すると、iPhoneと接続できなくなる場合があります。この場合は、iPhone側のスピーカーのペアリング情報を削除して、ペアリングをやり直してください。
- ペアリングしたいBLUETOOTH機器の電源が入っていてBLUETOOTH機能が有効になっていることを確認してください。
- ペアリングしたいBLUETOOTH機器にスピーカーが表示されない場合、BLUETOOTH機器のBLUETOOTH機能を一度オフにしてから再度オンにすることにより症状が改善される場合があります。

関連項目

- [Android™搭載スマートフォンまたはiPhoneをBLUETOOTH接続する](#)
- [ウォークマン®をBLUETOOTH接続する](#)
- [ランプ表示](#)
- [スピーカーを初期化する](#)

ワイヤレススピーカー
ULT FIELD 1

音が途切れる

スピーカーのBLUETOOTH接続品質が「音質優先」に設定されている場合は、お使いのBLUETOOTH機器の設定とご使用環境との組み合わせによって、スピーカーの受信状態が不安定になる場合があります。その場合は、下記の操作により症状が改善される場合があります。

- スピーカーを電子レンジや無線LANなどから離してください。
- BLUETOOTH機器によってBLUETOOTH接続品質を変更できる機器があります。その場合、BLUETOOTH接続品質を「接続優先（SBC）」にしてください。詳しくはお使いのBLUETOOTH機器の取扱説明書をご覧ください。
- スピーカーのBLUETOOTH接続品質を「接続優先（SBC）」に切り替えてください。

関連項目

- [BLUETOOTH接続での音楽再生品質を切り替える（コーデック）](#)

ワイヤレススピーカー
ULT FIELD 1

Stereo Pair機能でスピーカーと接続できない

- 接続するすべてのスピーカーのソフトウェアを、最新バージョンにアップデートしてください。
(アップデート方法について詳しくは、「[内蔵ソフトウェアをアップデートする](#)」をご覧ください。)
- “Sony | Music Center”を最新版にしてから、Stereo Pair機能を設定してください。
“Sony | Music Center”について詳しくは、下記のURLをご覧ください。
<https://www.sony.net/smcqa/>
- 接続する2台のスピーカーが1 m以内に置かれていることをご確認ください。
- 音楽を再生中の場合は、再生を停止してからStereo Pair機能を設定してください。

関連項目

- [2台のスピーカーを使用してワイヤレス再生を楽しむ \(Stereo Pair機能\)](#)
- [“Sony | Music Center”でできること](#)
- [内蔵ソフトウェアをアップデートする](#)

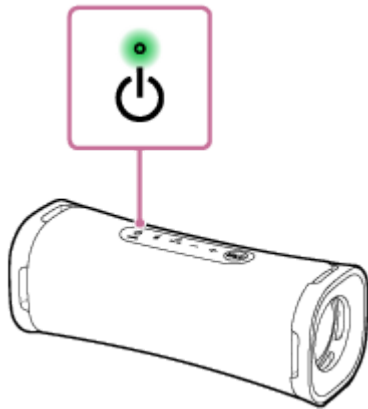
ワイヤレススピーカー
ULT FIELD 1

スピーカーをリスタート（再起動）する

以下のような場合は、（電源）ボタンを約10秒間押し続けてスピーカーをリスタート（再起動）してください。

- 電源を入れても、スピーカーの操作ができない。
- ペアリング（機器登録）の問題を解決した後も、スピーカーを操作できない。

再起動中は電源がオフとなり、その後電源がオンになり再起動が終了します。

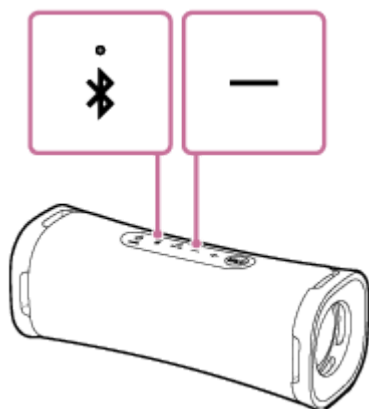
**ご注意**

- リスタートしても、ペアリング情報は削除されません。ただし、ペアリング情報は電源を切ったときにスピーカーへ登録されます。新たな機器をペアリングした場合は、一度スピーカーの電源を切ってから再度電源を入れて、リスタートしてください。
- スピーカーをリスタートすると、音量や機能、サウンド設定が変更される場合があります。

ワイヤレススピーカー
ULT FIELD 1

スピーカーを初期化する

リスタートしてもスピーカーが正常に動作しない場合は、初期化してスピーカーをお買い上げ時の設定に戻します。
スピーカーの電源が入っている状態で、－（音量）ボタンを押しながら、（BLUETOOTH）ボタンを電源が切れるまで（5秒以上）押し続けます。



スピーカーが初期化されます。音量調節などをお買い上げ時の設定に戻し、すべてのペアリング（機器登録）情報を削除します。

ご注意

- 電源がオフの間はスピーカーを初期化できません。

関連項目

- [Android™搭載スマートフォンまたはiPhoneをBLUETOOTH接続する](#)
- [ウォークマン®をBLUETOOTH接続する](#)
- [スピーカーをリスタート（再起動）する](#)

ワイヤレススピーカー
ULT FIELD 1

主な仕様

スピーカー部

使用スピーカー

ウーファーユニット 約83 mm × 42 mm (1) (インピーダンス 4 Ω)

ツイーターユニット 直径約16 mm (1) (インピーダンス 4 Ω)

エンクロージャー方式

パッシブラジエーター型

アンプ部

実用最大出力

USB ACアダプター使用時: 20 W (全高調波歪 10%, 1 kHz, 4 Ω)

内蔵充電電池駆動時: 20 W (全高調波歪 10%, 1 kHz, 4 Ω)

マイク部

内蔵マイク仕様

型式: エレクトレットコンデンサー型

指向特性: 全指向性

有効周波数帯域: 100 Hz - 7 000 Hz

電源部・その他

電源

DC 5 V 3 A (出力電流が3.0 A供給可能なUSB ACアダプター)、内蔵充電電池を使用

消費電力*

約7.5 W (内蔵充電電池充電中)

* 出力電流1.5 Aが供給可能なUSB ACアダプターに接続して使用した場合

使用温度範囲

5 °C ~ 35 °C

最大外形寸法 (最大突起部含む)

約206 mm × 77 mm × 76 mm (幅×高さ×奥行き)

質量 (内蔵充電電池含む)

約650 g

ヒント

- 内蔵充電電池の充電時間およびBLUETOOTH機器再生持続時間については、「[充電する](#)」をご確認ください。

USB充電の推奨環境

出力電流3.0 A*または1.5 Aが供給可能なUSB ACアダプター

（出力電流3.0 Aが供給可能なUSB ACアダプターをご使用になると、充電時間が短くなります。）

* 出力電流3.0 AのUSB ACアダプターをご使用の際は、充電電流3.0 Aに対応したUSB Type-Cケーブル（USB規格準拠品）をご使用ください。
付属USBケーブルの対応充電電流は、最大1.5 Aです。

対応iPhone/iPod

iPhone 14 Pro Max、iPhone 14 Pro、iPhone 14 Plus、iPhone 14、iPhone SE（3rd generation）、iPhone 13 Pro Max、iPhone 13 Pro、iPhone 13、iPhone 13 mini、iPhone 12 Pro Max、iPhone 12 Pro、iPhone 12、iPhone 12 mini、iPhone SE（2nd generation）、iPhone 11 Pro Max、iPhone 11 Pro、iPhone 11、iPhone XS Max、iPhone XS、iPhone XR、iPhone X、iPhone 8 Plus、iPhone 8、iPhone 7 Plus、iPhone 7、iPod touch（7th generation）

（2023年11月現在）

5-057-417-01(3) Copyright 2024 Sony Corporation